

令和2年7月豪雨に係る災害対策本部会議（第29回）

次 第

令和2年（2020年）8月31日（月）午後2時00分

熊本県災害対策本部

1 大雨による被害の状況等

（1）被害の情報等

（2）各部からの報告

（3）その他

2 内閣府防災から報告

3 本部長（知事）指示

人的被害の状況

R2. 8. 31 9:30現在
14:00発表

	死亡	心肺停止	行方不明
八代市	4		1
芦北町	11		1
津奈木町	3		
人吉市	20		
錦町			
相良村			
五木村			
球磨村	25		
山鹿市	2		
合計	65		2

※市町村等との情報が異なる場合は申し出てください。調査します。

○人的被害者のうち「死亡」の内訳

死亡	65名	氏名判明	65名	氏名公表済	65名
				同意確認中 (遺族説明未了)	-
				住基確認中	-
				公表拒否	-
		氏名不明	-	-	-

令和2年 7月豪雨

熊本県警察本部提供資料

番号	警察署	住所	氏名	フリガナ	年齢	性別	発見日時	発見場所	発見状況	死因 ※印は医師の 検案書未確認
1	水俣	葦北郡津奈木町大字福浜	丸橋 勇	マルハシ イサム	85	男	7月4日 9:30	葦北郡津奈木町大字福浜	屋外 (自宅以外・土中)	出血死の疑い
2	芦北	葦北郡芦北町大字佐敷	酒井 民子	サカイ タミコ	82	女	7月4日 9:00	葦北郡芦北町大字佐敷	屋内 (自宅)	溺死
3	人吉	人吉市下林町	後村 多佳志	アトムラ タカシ	62	男	7月4日 13:05	人吉市下林町	屋内 (自宅)	溺死
4	人吉	人吉市相良町	平川 和美	ヒラカワ カズミ	50	女	7月4日 13:25	人吉市上薩摩瀬町	屋外 (自宅以外)	溺死
5	人吉	人吉市下林町	西 隆男	ニシ タカオ	84	男	7月4日 13:45	人吉市下林町	屋内 (自宅)	溺死
6	芦北	葦北郡芦北町大字小田浦	川田 武人	カワタ タクト	72	男	7月4日 12:14	葦北郡芦北町大字小田浦	屋内 (自宅)	窒息死
7	人吉	人吉市下薩摩瀬町	井上 三郎	イノウエ サブロウ	81	男	7月4日 13:57	人吉市下薩摩瀬町	屋外 (自宅以外)	溺死
8	人吉	人吉市中神町	湯本 秀子	ユモト ヒデコ	61	女	7月4日 14:25	人吉市中神町	屋外 (自宅以外)	溺死
9	芦北	葦北郡芦北町大字小田浦	川田 節子	カワタ セツコ	69	女	7月4日 14:55	葦北郡芦北町大字小田浦	屋内 (自宅)	窒息死
10	人吉	人吉市紺屋町	永尾 誠	ナガオ マコト	88	男	7月4日 16:00	人吉市紺屋町	屋内 (自宅)	溺死
11	芦北	葦北郡芦北町大字田川	入江 たえ子	イリエ タエコ	69	女	7月4日 15:10	葦北郡芦北町大字田川	屋外 (自宅倒壊・土中)	窒息死
12	芦北	葦北郡芦北町大字田川	堀口 ツギエ	ホリグチ ツギエ	93	女	7月4日 18:30	葦北郡芦北町大字田川	屋外 (自宅倒壊・土中)	窒息死
13	人吉	人吉市老神町	中濱 卯一郎	ナカハマ ウイチロウ	83	男	7月4日 17:20	人吉市老神町	屋内 (自宅)	溺死
14	人吉	人吉市下薩摩瀬町	國本 一	クニモト ハジメ	80	男	7月4日 17:45	人吉市下林町	屋外 (自宅以外)	溺死
15	人吉	人吉市紺屋町	平田 千恵美	ヒラタ テエミ	57	女	7月4日 18:42	人吉市紺屋町	屋内 (自宅以外)	溺死
16	芦北	葦北郡芦北町大字田川	入江 竜一	イリエ リュウイチ	42	男	7月5日 1:20	葦北郡芦北町大字田川	屋外 (自宅倒壊・土中)	窒息死
17	芦北	葦北郡芦北町大字女島	小崎 清一	コサキ セイチ	69	男	7月5日 4:50	葦北郡芦北町大字女島	屋内 (自宅)	圧死
18	芦北	葦北郡芦北町大字女島	小崎 峰子	コサキ ミネコ	68	女	7月5日 4:50	葦北郡芦北町大字女島	屋内 (自宅)	圧死
19	人吉	人吉市下薩摩瀬町	西 タツ子	ニシ タツコ	74	女	7月5日 6:35	人吉市温泉町	屋外 (自宅以外)	溺死
20	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	吉川 エイ子	ヨシカワ エイコ	78	女	7月4日 14:00	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内 (自宅)	溺死
21	人吉	人吉市下林町	西橋 欽一 ※西は旧字体	ニシバシ キンイチ	85	男	7月5日 8:00	人吉市下林町	屋内 (自宅)	溺死
22	人吉	人吉市下林町	西橋 恵美子 ※西は旧字体	ニシバシ エミコ	82	女	7月5日 8:00	人吉市下林町	屋内 (自宅)	溺死
23	芦北	葦北郡芦北町大字飯瀬	山本 レイ子	ヤマモト レイコ	78	女	7月4日 14:55	葦北郡芦北町大字飯瀬	屋外 (自宅)	溺死
24	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	横井 ハマヨ	ヨコイ ハマヨ	98	女	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
25	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	地下 末行	ヂゲ スエユキ	91	男	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
26	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	淵田 勝子	フチタ カツコ	93	女	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
27	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	日當 タツエ	ヒアテ タツエ	82	女	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
28	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	西 康彦	ニシ ヤスヒコ	85	男	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
29	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	井上 カズ子	イノウエ カズコ	85	女	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
30	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	淋 サナエ	ソソギ サナエ	84	女	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
31	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	日暉 行人	ヒガクレ ユキト	84	男	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
32	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	大岩 ユウコ	オオイワ ユウコ	83	女	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死
33	人吉	球磨郡球磨村大字渡乙	山本 眞澄	ヤマモト マスミ	94	男	7月5日 9:50	球磨郡球磨村大字渡乙	屋内(千寿園1階)	溺死

行方不明の方の氏名等

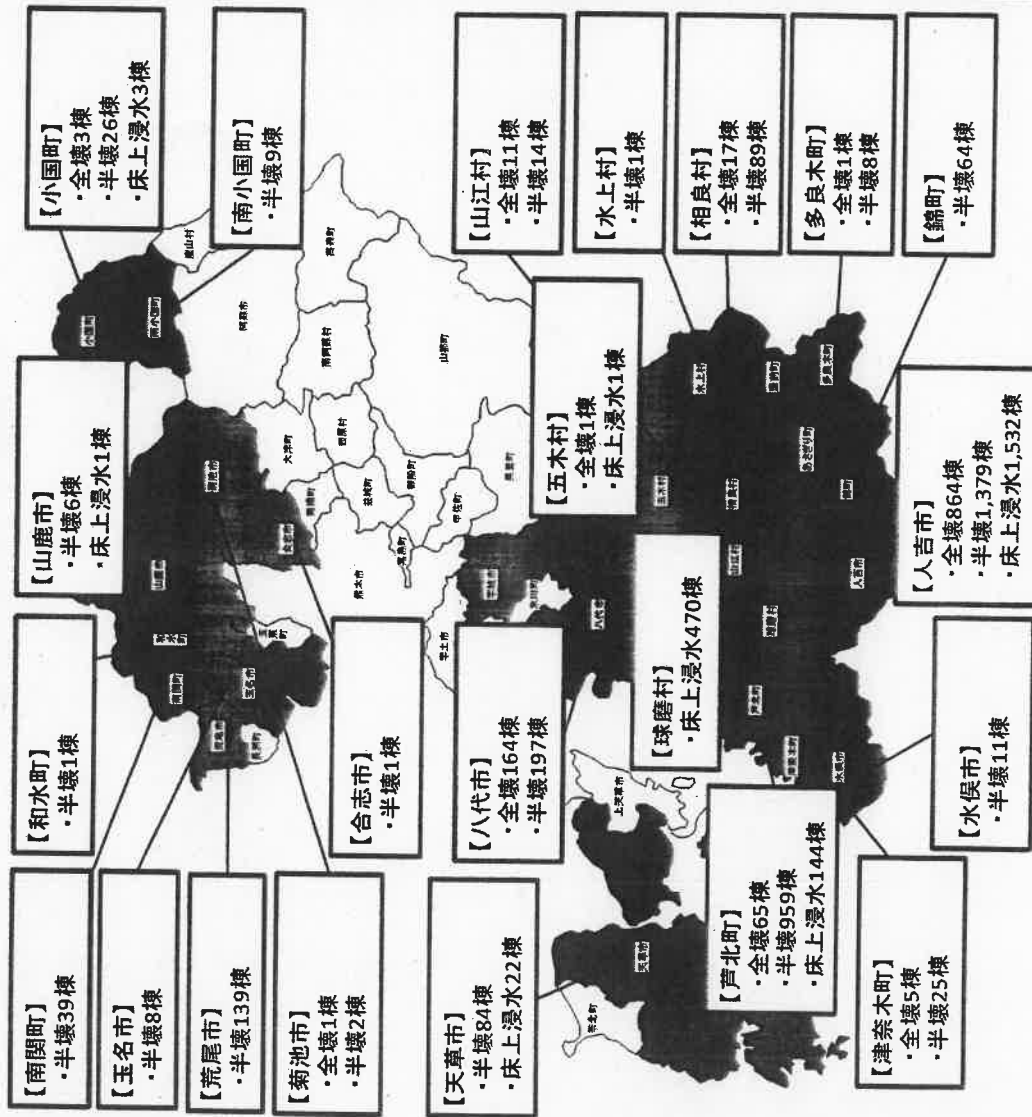
8月31日

9時30分現在
14時00分発表

	住所	氏名	フリガナ	年齢	性別
1	八代市坂本町中谷	谷口 修二	タニグチ シュウジ	63	男
2	芦北町天月	城 幸恵	ジョウ サチ	90	女

住家被害の状況

全半壊4,200棟以上、床上浸水2,100棟以上
(R2.8.28 13:00現在)



※現在、報告があつている数の集計。

【市町村別計】 R2.8.28 13:00現在

市町村	全壊	半壊	床上浸水	床上浸水	一部損壊
熊本市	0	0	0	6	0
熊本管内	0	0	0	6	0
宇土市	0	0	0	0	1
宇城市	0	0	0	49	0
宇城管内	0	0	0	49	1
荒尾市	0	139	0	0	60
玉名市	0	8	0	0	17
南関町	0	39	0	0	4
長洲町	0	0	0	2	0
和水町	0	1	0	14	25
玉名管内	0	187	0	16	106
山鹿市	0	6	1	7	18
熊本管内	0	6	1	7	18
菊池市	1	2	0	0	2
合志市	0	1	0	0	0
菊池管内	1	3	0	0	2
南小国町	0	9	0	0	29
小国町	3	26	3	43	17
鹿山村	0	0	0	1	0
西原村	0	0	0	0	1
南阿蘇村	0	0	0	2	0
阿蘇管内	3	35	3	45	17
甲佐町	0	0	0	6	0
山都町	0	0	0	0	1
上益城管内	0	0	0	6	1
八代市	184	197	0	0	91
八代管内	184	197	0	0	91
水俣市	0	11	0	0	104
五北町	65	959	144	237	300
津奈木町	5	25	0	0	80
津奈木管内	70	995	144	237	484
人吉市	864	1,379	1,532	670	236
球磨町	0	64	0	0	67
多良木町	1	8	0	50	15
湯前町	0	0	1	38	1
水上村	0	1	0	6	4
相良村	17	89	0	0	68
五木村	1	0	1	5	0
山江村	11	14	0	0	20
球磨村	0	0	470	20	0
あさぎり町	0	50	1	72	25
球磨管内	864	1,805	2,005	861	435
天草市	0	84	22	244	82
天草管内	0	84	22	244	82
計(33市町村)	1,132	3,112	2,175	1,472	1,268
前回(8/25現在)	1,081	1,994	3,471	1,889	868
(増減)	+51	+1,118	▲1,296	▲417	+420

※「床上浸水」は、今後調査により、「全壊」「半壊」となる可能性あり

住家被害認定調査・罹災証明書に関する進捗状況

(令和2年8月30日現在)

No.	市町村名	住家被害認定調査			罹災証明書の申請・交付				
		調査開始日	初回調査終了日	初回調査実施数(累計)	申請受付開始日	交付開始日	申請受付数(A)	交付件数(B)	交付方法
1	八代市	7月10日	8月7日	455棟	7月6日	7月27日	396件	394件	窓口と郵送
2	水俣市	7月14日	8月27日	116棟	7月14日	7月22日	46件	46件	郵送
3	芦北町	7月13日	8月3日	1721棟	7月13日	7月28日	1450件	1394件	郵送
4	津奈木町	7月12日	8月3日	105棟	7月10日	7月17日	105件	101件	窓口と郵送
5	人吉市	7月13日	8月4日	4070棟	7月20日	8月1日	3170件	3031件	会場
6	錦町	7月11日	7月12日	79棟	7月14日	7月14日	79件	79件	窓口
7	あさぎり町	7月5日	7月17日	148棟	7月11日	7月11日	73件	73件	窓口と郵送
8	多良木町	7月7日	7月31日	24棟	7月14日	7月20日	24件	24件	郵送
9	湯前町	7月13日	7月19日	41棟	7月15日	7月20日	21件	21件	窓口と郵送
10	水上村	7月16日	7月27日	10棟	7月13日	7月30日	5件	5件	窓口
11	相良村	7月10日	7月17日	176棟	7月20日	7月27日	155件	155件	職員配送
12	五木村	7月10日	7月17日	7棟	7月13日	7月20日	1件	1件	窓口
13	山江村	7月10日	8月11日	45棟	7月20日	7月20日	42件	42件	窓口
14	球磨村	7月16日	8月10日	490棟	7月16日	8月3日	442件	442件	窓口と郵送
15	天草市	7月17日	7月29日	172棟	7月10日	7月28日	150件	150件	窓口
16	荒尾市	7月13日	8月7日	187棟	7月9日	7月30日	195件	186件	郵送
17	玉名市	7月7日	7月17日	25棟	7月7日	7月9日	13件	13件	窓口
18	和水町	7月9日	7月27日	43棟	7月9日	7月17日	28件	28件	郵送
19	南関町	7月10日	7月31日	47棟	7月6日	7月28日	47件	47件	窓口と郵送
20	山鹿市	7月14日	7月22日	24棟	7月9日	7月22日	25件	24件	窓口と郵送
21	南小国町	7月7日	7月31日	36棟	7月7日	7月20日	27件	27件	窓口と郵送
22	小国町	7月10日	7月31日	76棟	7月10日	7月13日	49件	48件	窓口と郵送
23	菊池市	7月17日	7月22日	5棟	7月15日	7月22日	5件	5件	郵送
24	合志市	8月5日	8月5日	1棟	7月17日	8月7日	1件	1件	窓口と郵送
合計				8103棟			6549件	6337件	

※日付は、あくまで現時点の予定であり、天候等の影響により、調査の準備・進捗状況次第で変更となる可能性があります。

令和2年8月28日18時時点

危機管理防災課
健康福祉政策課 避難所等支援室

避難所・世帯・人数について

避難所設置市町村	避難所数	避難世帯数	避難人数
八代市	7	73	126
人吉市	9	288	539
芦北町	3	27	48
津奈木町	1	6	12
あさぎり町	1	1	3
相良村	3	4	4
山江村	1	1	1
球磨村	14	172	330
8	39	572	1,063

※球磨村については村外設置避難所含む。

【前回災害対策本部会議（25日18時時点）の件数】

8	41	585	1,098
(増減)			
0	▲ 2	▲ 13	▲ 35

被災者支援のロードマップについて

令和2年8月31日 知事公室

企画振興部

➤ 作成市町村

八代市、人吉市、芦北町、相良村、山江村、球磨村

➤ 作成の目的

- ・各市町村における被災者支援の取組みを見える化することにより被災者の生活再建を後押し
- ・各市町村における被災者支援の取組みの進捗管理
- ・被災者支援の取組みの状況やスケジュール等の把握による、市町村との連携、市町村に対する適切な支援等の実施

➤ 項目

被災者の生活再建に直結する次の9項目について整理

1. ライフライン（電気、水道、ガス、通信）の復旧
2. 孤立集落の解消（物資、道路啓開）
3. 災害ごみ処理（廃棄物、土砂）
4. 家屋被害支援等（ボランティア、家屋被害調査、罹災証明、公費解体）
5. 避難所運営・避難者支援（設置・運営、移動手段確保、要配慮者支援）
6. 教育機会の確保（学校再開、通学支援）
7. 心のケア（被災者のケア、スクールカウンセリング）
8. 役場機能（出張窓口開設、避難所等からのアクセス確保）
9. 仮設住宅入居者への支援（仮設住宅建設等、買い物等支援）

※復旧・復興のフェーズや各市町村の実情に応じて項目等を見直し

➤ 作成時点

8月31日現在 ※各市町村の取組み状況等を継続して把握

被災者支援のロードマップ

【八代市】

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

項目	7月			8月			9月			10月~12月	1月以降	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
1. ライフラインの復旧	電気	坂本地区(枳ノ俣)復旧完了			坂本地区 残り2集落(横樺・市ノ俣)							
	水道				泉地区 残り2集落(板木・保口)							
		坂本地区(市ノ俣) 仮復旧作業 ※道路啓開等と合わせ仮復旧作業										
		坂本地区(中津道) 仮復旧作業										
	ガス				坂本地区 残り3集落(横樺・市ノ俣・瀬戸石)							
通信	固定電話 坂本地区(中津道を除く)復旧済											
2. 孤立集落の解消 (孤立状態になったことがある集落を含む)	物資	泉地区(板木) 孤立解消										
	幹線道路啓開	国道219号等の啓開ルートの確保						国道219号等 復旧作業				
	各集落への道路啓開	坂本地区(川口) 道路啓開済										
		坂本地区(石丸) 道路啓開済										
		坂本地区(枳ノ俣) 道路啓開済						坂本地区(横樺・市ノ俣) 道路啓開作業				
								坂本地区(瀬戸石) 道路啓開作業				
	泉地区(板木) 道路啓開済						泉地区(保口) 道路啓開作業					
3. 災害ごみ処理	廃棄物	廃棄物処理作業(継続利用住家)			自衛隊による土砂・ガレキ撤去			廃棄物処理作業(その他)				
	土砂				土砂撤出作業(継続利用住家)			土砂撤出作業(その他)				
4. 家屋被害支援等	ボランティア受入	ボラセン設置済	ニーズ調査・ボランティアの募集・被災地への搬送									
	家屋被害調査	木造・浸水家屋 一次調査済 (立入可能集落)			その他住家被害認定調査 二次調査・一次追加調査 (立入可能集落)			再調査等への対応 (立入可能となった集落は随時対応)				
	罹災証明書発行	申請受付 ⇒ 発行(7/27~)						再調査への対応				
	公費解体				相談受付			申請受付(～12/28) ⇒ 解体作業				
5. 避難所運営・避難者支援	設置・運営(物資、入浴支援等を含む)	避難所の運営(残り2箇所)										
		食事・物資の提供										
		自衛隊による入浴支援(終了)				無料入浴サービス						

被災者支援のロードマップ

【八代市】

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

項目	7月			8月			9月			10月～12月	1月以降
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
5. 避難所運営・避難者支援	避難者の移動手段の確保支援 市内無料バス・被災地への無料送迎										
	要配慮者支援（高齢者・障がい者・妊産婦・児童） 福祉避難所の受入れ・宿泊施設の活用										
6. 教育機会の確保	学校再開 避難児童に対する学校再開（ハーモニーホール・鶴鳴生活改善センター） 避難児童に対する学校再開（日奈久小・日奈久中） 坂本地区での学校再開										
	通学支援 スクールバスの運行（ハーモニーホール・鶴鳴生活改善センター） スクールバスの運行（日奈久小・日奈久中） スクールバスの運行（八竜小・坂本中）										
7. 心のケア	被災者のケア DPATによる支援 県精神保健福祉センターによる支援										
	スクールカウンセリング スクールカウンセラーによる心のケア（全児童・生徒） SCIによる心のケア（全児童・生徒2回目、全教職員） スクールカウンセラーによる心のケア（児童・生徒の状況に応じてその都度）										
8. 役場機能	出張窓口開設 坂本地区への総合相談窓口の設置 仮設庁舎等の検討 コンテナハウスの設置準備 コンテナハウスの設置 坂本支所機能の回復 坂本支所の仮設庁舎の設置工事 坂本支所（仮設庁舎）による行政サービスの提供										
	避難所等からのアクセス確保 公共交通復旧の検討 路線バス・乗り合いタクシーの復旧										
9. 仮設住宅入居者への支援	被災者アンケート調査済										
	必要数の把握・場所の選定										
	仮設住宅建設等（入居希望の把握、場所選定及び用地確保等を含む） 入居募集 応急住宅（市民球場駐車場：26戸）の建設 応急住宅（建設型仮設）の提供										
	入居募集 応急住宅（古閑中町：14戸）の建設 応急住宅（建設型仮設）の提供										
	公営住宅の緊急入居募集・説明会 公営住宅の提供 みなし仮設住宅の入居募集・説明会 みなし仮設住宅の提供										
買い物等支援（バス、移動販売等） バス等の検討 通常路線バスによる交通手段の提供											

被災者支援のロードマップ

【人吉市】

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

項目	7月			8月			9月			10月～12月	1月以降
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
1. ライフラインの復旧	電気	復旧済									
	水道	復旧済									
	ガス	復旧済									
	通信	復旧済									
2. 孤立集落の解消 (孤立状態になったことがある集落を含む)	物資	復旧済									
	幹線道路啓開			県道人吉水俣線 西瀬橋 仮橋復旧							
	各集落への道路啓開	大塚などの集落 孤立解消									
3. 災害ごみ処理	廃棄物	廃棄物処理作業 自衛隊による大型災害ゴミ等回収 街中ごみの仮置場への搬出 未排出片付けゴミを仮置場へ搬出 仮置場からのごみ搬出 家屋解体ゴミの本格受け入れ									
	土砂	土砂搬出作業(継続利用住家) 土砂搬出作業(その他)									
4. 家屋被害支援等	ボランティア受入	ボラセン設置済(7/10～) ボランティアの募集・被災地への搬送等									
	家屋被害調査	一次調査済(～7/25) 二次調査(7/26～)									
	罹災証明書発行	申請受付(7/20～) ⇒ 発行手続き(8/1～)									
	公費解体	(予定) コールセンター設置・申請書等配布 (予定) 申請相談・申請受付(公費・自費) (予定) 解体作業									
5. 避難所運営・避難者支援	設置・運営 (物資、入浴支援等を含む)	避難所の開設・運営(7/4～) 避難所運営業務の一部委託(9/1～)									
		食事・物資の提供(7/4～)									
		自衛隊入浴施設(7/7～7/26) 温泉施設へのバス運行(7/27～)									
	避難者の移動手段の確保支援	乗合タクシー特別運行(7/27～) 通常ダイヤ運行(8/14～)									
	要配慮者支援 (高齢者・障がい者・妊産婦・児童)	福祉避難所の開設(7/4～) 訪問等による健康相談(7/4～)									

被災者支援のロードマップ

【人吉市】

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

項目	7月			8月			9月			10月～12月	1月以降
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
6. 教育機会の確保	学校再開	学校再開(7/13～)			学校再開・2学期開始(8/24～)						
	通学支援										
7. 心のケア	被災者のケア	DPATの支援(7/6～7/17)			県精神保健福祉センターの支援(7/21～)						
	スクール カウンセリング	カウンセラー配置(7/13～)									
8. 役場機能	出張窓口開設		罹災証明出張窓口								
	避難所等からのアクセス確保										
9. 仮設住宅入居者への支援	仮設住宅建設等 (入居希望の把握、場所選定及び用地確保を含む)	アンケート調査(7/28～)、見通しが立たない方への個別アプローチ(～9/11)						用地選定・確保			
		応急住宅の建設・応急住宅の提供(293戸、8月下旬～10月下旬に順次完成)						応急仮設住宅の追加提供(検討中)			
		公営住宅の入居募集・順次入居開始									
	買い物等支援 (バス、移動販売等)				必要に応じ今後検討						

被災者支援のロードマップ

【芦北町】

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

項目	7月			8月			9月			10月~12月	1月以降
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
1. ライフラインの復旧	電気	町内復旧									
	水道	町内復旧									
	ガス	概ね復旧(全戸プロパンガス)									
	通信	携帯電話復旧	固定電話復旧								
2. 孤立集落の解消 (孤立状態になったことがある集落を含む)	物資	解消に伴い物資配布終了									
	幹線道路啓開	国道3号復旧作業(片側通行)									
	各集落への道路啓開	21の孤立集落の孤立解消									
		県道球磨田浦線・一勝地神瀬線 道路啓開済			県道球磨田浦線・一勝地神瀬線 道路復旧作業			町道復旧作業			
3. 災害ごみ処理	廃棄物	街中ごみの仮置き場への搬出・仮置き場からのごみ搬出			未排出片付けごみを仮置き場へ搬出・仮置き場からのごみ搬出			仮置き場への解体ごみの搬出・仮置き場からのごみ搬出			
	土砂		堆積土砂排除事業(継続利用住家)			堆積土砂排除事業(その他)					
4. 家屋被害支援等	ボランティア受入	ボランティアセンター設置・受け入れ									
	家屋被害調査	住家一次調査			住家二次調査						
		申請⇒発行									
	公費解体				申請受付			解体作業(完了時期未定)			
5. 避難所運営・避難者支援	設置・運営(物資、入浴支援等を含む)	設置・運営(完了時期は仮設入居状況等による)			物資受け入れ・配布(完了時期は仮設入居状況等による)			自衛隊入浴支援 7/19まで 町営温泉施設(4か所)無料開放(完了時期は仮設入居状況等による)			
		町営バス当面の間無料(完了時期は仮設入居状況等による)									
		医師・看護師が避難所を巡回(完了時期は仮設入居状況等による)									
	避難者の移動手段の確保支援										

被災者支援のロードマップ

【相良村】

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

項目	7月			8月			9月			10月～12月	1月以降		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬				
1. ライフラインの復旧	電気	住民居住地域復旧	住民避難中の家屋については、停電有無の調査未実施。今後住民の要請に応じ丸電が対応予定										
	水道	簡易水道も含め全集落復旧済			村管理水道の本復旧 簡易水道(集落管理)の本復旧								
	ガス	復旧依頼分は復旧済み。道路啓開未了集落については、道路啓開後の対応となる見込											
	通信	残り4集落及び役場周辺(約800戸) <固定電話>→仮復旧											
2. 孤立集落の解消 (孤立状態になったことがある集落を含む)	物資	孤立集落解消											
	幹線道路啓開	国道445号啓開済											
	各集落への道路啓開	孤立集落	中尾・平・小柏及び山手集落は地形上道路啓開作業が困難であるため、災害本復旧により村道復旧を行う。※歩行者は通行可能。住民は集落で生活中。										
3. 災害ごみ処理	廃棄物	廃棄物処理作業(8/7仮置き場を1か所に統合) 9/6 閉鎖予定											
	土砂	土砂搬出作業 9/6 閉鎖予定											
4. 家屋被害支援等	ボランティア受入	設置済	受入終了										
	家屋被害調査	一次調査終了			二次調査終了								
	罹災証明書発行	申請受付 ⇒ 発行手続き											
	公費解体							申請受付			解体作業		
5. 避難所運営・避難者支援	設置・運営 (物資、入浴支援等を含む)	設置済(7/25指定避難所を1か所に統合)			指定避難所運営 8/25 閉鎖								
		国プッシュ支援及び県支援			食事・物資の提供 ・2世帯9人が指定避難所ではない村有2施設にそれぞれ避難し、うち1施設においては炊事場がないため、食事・物資の提供が必要であるため								
	西原村簡易風呂支援 7/25林業センターの避難所閉鎖に伴い終了												
	避難者の移動手段の確保支援												
要配慮者支援 (高齢者・障がい者・妊産婦・児童)	県保健所・AMDA等による巡回支援												
	必要に応じ保健所等へ支援を要請												

被災者支援のロードマップ

【山江村】

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

項目	7月			8月			9月			10月～12月	1月以降	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
1. ライフラインの復旧	電気	6集落(尾寄崎、鳥屋、合子俣、山口、熊の原、大川内)以外、仮復旧済		尾寄崎、鳥屋地区復旧復旧終了			山口、熊の原、大川内地区復旧作業終了			合子俣地区においては道路啓開後復旧予定		
	水道	村管理簡易水道 全集落仮復旧済			道路啓開後、地域水道の状況調査・地水道管理者との協議						本復旧	
	ガス	復旧依頼があった消費者は復旧開済			消費者からの依頼があれば、順次対応							
	通信	6集落(尾寄崎、鳥屋、合子俣、山口、熊の原、大川内)以外復旧済		道路啓開後、残り6集落の復旧(防災無線・固定電話・携帯電話)								
2. 孤立集落の解消 (孤立状態になったことがある集落を含む)	物資	孤立集落解消										
	幹線道路啓開	山口、熊の原集落道路啓開済 県道坂本人吉線啓開済										
	各集落への道路啓開	大川内・尾寄崎(車両通行不能集落) 村道啓開済			16区のうち大川内・熊の原・山口・集落の道路啓開済み、残り集落で道路啓開作業中							
3. 災害ごみ処理	廃棄物	仮置場(藤野工業団地内)への廃棄物受入(8/31受入を締切予定)						仮置場から廃棄物搬出・処理作業				
	土砂	仮置場(藤野工業団地内)への土砂受入										
4. 家屋被害支援等	ボランティア受入	設置済	7/24復興支援センターに移行									
	家屋被害調査	一次調査終了			二次調査							
	罹災証明書発行	申請受付 ⇒ 発行手続き										
	公費解体							申請受付			解体作業	
5. 避難所運営・避難者支援	設置・運営 (物資、入浴支援等を含む)	設置済	7/31避難所統合		避難所運営 8/22で閉鎖							
		国プッシュ支援及び県支援			食事・物資の提供 8/22で終了							
		自衛隊入浴支援		村内入浴施設の被災者向け無料開放 8/22で終了								
	避難者の移動手段の確保支援	福祉タクシー再開			8/11～乗合バス(オンデマンド)の運行開始							
要配慮者支援 (高齢者・障がい者・妊産婦・児童)	県保健師による巡回支援											

被災者支援のロードマップ

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

【山江村】

項目	7月			8月			9月			10月～12月		1月以降
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
6. 教育機会の確保	学校再開	7/13学校再開										
	通学支援		7/21スクールタクシー再開									
7. 心のケア	被災者のケア		7/13～19災害支援ナースによる巡回									
	スクール カウンセリング		CS緊急派遣を要請、心のケア(全小中学校)		SC・SSWによる心のケア(学校配置SC及び球磨教育事務所配置SC・SSWによる)							
8. 役場機能	出張窓口開設											
	避難所等からのアクセス確保											
9. 仮設住宅入居者への支援	仮設住宅建設等 (入居希望の把握、場所選定及び用地確保等を含む)	長期避難者及び罹災判定者(一部損壊除く)への意向調査実施										
		選定・用地確保済	山江村中央グラウンド仮設団地25戸完成・入居									
	買い物等支援 (バス、移動販売等)						乗合バス(オンデマンド)での対応開始					

被災者支援のロードマップ

【球磨村】

実施済

実施中、実施予定

令和2年8月31日現在

項目	7月			8月			9月			10月～12月	1月以降
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
1. ライフラインの復旧	電気	残り1集落(大槻) ※茶屋地区においては、漏電の危険があるため停電中									
	水道	村営 32集落は復旧済み ※茶屋地区については、漏水の危険があるため停水中 民営46集落のうち10集落断水、13集落給水中(飲用不可) 23集落は飲用可(8月31日時点)									
	ガス	復旧依頼があった消費者については復旧完了。今後道路啓開と合わせて復旧の見込み									
	通信	【携帯】残り1集落(大槻) ※サービスエリア外の集落を除く 【光】8/9～ ケーブルテレビ復旧(全域) ※インターネットは不可									
2. 孤立集落の解消 (孤立状態になったことがある集落を含む)	物資	1集落(2世帯3名) ※3名については、車移動可 道路啓開につき解消									
	幹線道路啓開	八代市～人吉市 国道219号等球磨川沿いの道路啓開済 (7/18 馬場⇄役場間 開通、7/27 役場⇄大野大橋間 開通) 国道219号等 復旧作業									
	各集落への道路啓開	78集落のうち77集落が道路啓開 残り1集落の道路啓開予定 村道狭大槻線他村道復旧作業									
3. 災害ごみ処理	廃棄物	廃棄物処理作業 自衛隊によるガレキ撤去 街中ごみの仮置場への搬出 未排出片付けゴミを仮置場へ搬出 仮置場からのごみ搬出 家屋解体ゴミの本格受け入れ									
	土砂	土砂搬出作業 7/27～ 受付開始									
	ボランティア受入	設置済 ニーズに応じてボランティア受入予定									
4. 家屋被害支援等	家屋被害調査	一次調査実施 二次調査実施(申請都度)									
	罹災証明書発行	一次申請受付 二次申請受付 罹災証明発行 8/3～ 申請受付状況により発行									
	公費解体	9月上旬～ 受付開始									
5. 避難所運営・避難者支援	設置・運営 (物資、入浴支援等を含む)	設置・運営 7/6 人吉一中→球磨中への集約(9/5) 仮設住宅等への入居状況を確認しながら集約									
		食事・物資の提供 物資拠点の移設(8/14～ さくらドーム→やまなみ 石倉)									
		7/7～ 温泉無料利用(多良木、人吉、せせらぎ、かわせみ) ※人吉、せせらぎ、かわせみ ～9/6まで 球磨中 9/5～ 自衛隊による入浴支援 ～7/26 7/26～ 多良木町えびす温泉									

総務部被害状況等報告

令和2年8月31日（月）12時00分時点

1 市町村への応援職員の短期派遣の状況

(1) 被災地行政体制支援

- 7月4日（土）から派遣開始

球磨村4人

※八代市は8/5（水）から県南広域本部による支援へ移行

※相良村及び山江村は8/11（火）から球磨地域振興局による支援へ移行

※芦北町は8/15（土）から芦北地域振興局による支援へ移行

※人吉市は8/29（土）から球磨地域振興局による支援へ移行

4人

(2) 避難所運営支援

- 7月5日（日）から要請に応じ派遣

芦北町…3人派遣

球磨村…2人派遣

人吉保健所管内の避難所等巡回…2人派遣 [保健師等]

7人

(3) 堆積土砂撤去支援

- 7月22日（水）から派遣開始

球磨村1人（事務職1）

1人

計 12人（前日比±0）

2 市町村への地方自治法に基づく中長期派遣の状況

市町村職員として復旧・復興業務を行う県職員を派遣

- 8月21日（金）から派遣

球磨村5人…8月21日～

芦北町1人…8月21日～

※別途、芦北地域振興局職員1人が芦北町併任

※人吉市へ2人を9月1日から派遣（予定）

計 6人

問い合わせ先 総務部人事課 前田、堀
096-333-2054（内線3045、3046）

令和2年7月豪雨 被災地への職員派遣数一覧(地方自治法に基づく中長期派遣を除く令和2年8月31日分)

【令和2年(2020年)8月31日(月)12時00分時点】

(単位:人)

派遣先市町村	派遣元区分	行政体制支援		情報連絡員(LO)		避難所支援		罹災証明関係		災害ごみ処理		その他		計	
		本日	延べ	本日	延べ	本日	延べ	本日	延べ	本日	延べ	本日	延べ	本日	延べ
八代市	福岡市 ^{※1}		19						54						73
	神戸市 ^{※1}						304								304
	岡山市 ^{※1}				11		304								315
	熊本県		97		24		4		104						229
	県内市町村						6				145				151
	計		116		35		618		158		145				1,072
水俣市	福岡県 ^{※1}		12												12
	北九州市 ^{※1}		9						33						42
	熊本県				22		12								34
	県内市町村						24								24
	計		21		22		36		33						112
芦北町	佐賀県 ^{※1}		28												28
	宮崎県 ^{※1}		21					3	354					3	375
	熊本県		119		36	3	266		5					3	426
	県内市町村					2	309	13	744	10	501			25	1,554
	計		168		36	5	575	16	1,103	10	501			31	2,383
津奈木町	山口県 ^{※1}		14						64						78
	熊本県				34		10								44
	県内市町村						10		44						54
	計		14		34		20		108						176
人吉市	熊本市 ^{※1}	3	175			20	1,194		1,064				416	23	2,849
	広島市 ^{※1}				4				20		75		8		107
	熊本県		375		26		290		72		51		80		894
	県内市町村						26		73		193	8	172	8	464
	計	3	550		30	20	1,510		1,229		319	8	676	31	4,314
相良村	大分県 ^{※1}		40				42		118		93		2		295
	熊本県		104		20		4								128
	県内市町村										52		32		84
	計		144		20		46		118		145		34		507
球磨村	長崎県 ^{※1}	1	121			6	1,197		252			2	194	9	1,764
	熊本県	4	510		1	2	197			1	166			7	874
	県内市町村					3	101				18	4	110	7	229
	計	5	631		1	11	1,495		252	1	184	6	304	23	2,867
山江村	岡山県 ^{※1}		19				50		16						85
	熊本県		49												49
	県内市町村						53								53
	計		68				103		16						187
総務省システム ^{※1}		4	458		15	26	3,091	3	1,975		168	2	620	35	6,327
熊本県		4	1,254		163	5	783		181	1	217		80	10	2,678
県内市町村						5	529	13	861	10	909	12	314	40	2,613
総計		8	1,712		178	36	4,403	16	3,017	11	1,294	14	1,014	85	11,618

(上表に保健師派遣は含まない。)

延べ:令和2年7月豪雨発災以降の累計

1. 行政体制支援:市町村役場機能の確保・維持の各種支援員

2. 情報連絡員(LO):当該被災市町村の被災状況等の連絡員

3. その他:被災者相談窓口支援業務、インフラ復旧支援業務、公費解体関係業務

※1 総務省被災市区町村応援職員確保システムによる応援職員派遣元自治体(福岡県・佐賀県は当該県内災害対応のため派遣終了)

4. 上表は、総務省被災市区町村応援職員確保システムによる派遣、熊本県職員の派遣、熊本県市長会・町村会による派遣の職員数を計上。

健康福祉部被害状況等報告

令和2年8月31日(月) 14時00分時点

1. 被害状況

<7月4日の大雨> ※8月31日(月) AM6:00現在

1 人的被害 特別養護老人ホーム(球磨村) 14人死亡

2 物的被害 ※浸水被害のみ掲載

施設区分	八代	水俣・芦北	人吉・球磨	天草	合計
医療施設	2	10	17	1	30
保育所	2	6	6	2	16
障がい者施設	1	9	10	1	21
高齢者施設	4	10	13		27
薬局	1	9	22		32
医薬品卸事業所			3		3
と畜場			1		1
合計	10	44	72	4	130

【保育所の休園状況】※全施設とも被害による休園

5施設(八代市2、人吉市1、相良村1、球磨村1)

うち4施設(八代市2、人吉市1、相良村1)は、別施設を確保のうえ保育を実施。

<7月7日の大雨> ※8月31日(月) AM6:00現在

1 人的被害 なし

2 物的被害 ※浸水被害のみ掲載

施設区分	荒尾・玉名	鹿本	阿蘇	合計
児童養護施設		1		1
高齢者施設	3		1	4
合計	3	1	1	5

2. 保健医療調整本部

1 避難所への医療的な支援（災害歯科保健医療チーム等）

○活動実績 8月31日（月）時点

チーム名		延べチーム数（7/4～8/31）		
		八代・芦北	人吉・球磨	計
災害歯科保健医療チーム（※）	7/9～	32	37	69

※7/19以降は不定期で継続

2 県内保健師等応援派遣 ※活動終了

<県内市町村保健師等（熊本市除く）>

- ・派遣期間：7月20日～8月23日
- ・活動場所：人吉市、相良村、球磨村、芦北町
- ・派遣市町村数：20市町村
- ・派遣者数：保健師（延238名）、管理栄養士（1名）

3 災害薬事コーディネーター等

- ・災害支援薬剤師が避難所を巡回し、薬の相談に対応（7/9～8/31）及び各避難所の環境調査（二酸化炭素濃度や温湿度の測定等）を実施（7/11～8/31）

3. 高齢者や障がい者等への宿泊施設の提供

宿泊施設提供事業

8月28日（金）時点

- ・現在56宿泊施設で約1,900人分の部屋を確保。
- ・累計45世帯 86名
（内訳：八代市23名、水俣市3名、人吉市16名、芦北町2名、津奈木町23名、相良村3名、球磨村16名）

人吉市内のホテル・旅館の避難所活用

被災して使用できない人吉市内の一部のホテル・旅館について、応急的な補修を行い、9月下旬を目途に避難所として活用予定。（4施設、約120人分の部屋を確保予定）

4. 熊本県災害派遣健康福祉チーム（熊本DCAT）の派遣

- ・7月8日以降、メンバーを追加交代しながら、活動継続中。
 - ・8月30日までに、延べ355人を派遣（熊本県地域密着型サービス連絡会延べ331人、一般社団法人熊本県老人保健施設協会延べ24人）
- ※人吉市・球磨・芦北地域の避難所において現地のニーズをくみながら、高齢者・障がい者等の要配慮者を支援

5. 被災者等の心のケア

- 精神保健福祉センター、熊本こころのケアセンター、地元精神科医療機関及び日赤との連携による支援（7/29～※日赤は8/28まで）

6. ボランティア

- ・ 7月6日、熊本県社会福祉協議会が熊本県災害ボランティアセンターを設置。市町村災害ボランティアセンター設置の支援を行う。
- ・ 現在開設中の被災地災害ボランティアセンターは、八代市、人吉市、天草市、芦北町、津奈木町（芦北町との協働開設）、球磨村（人吉市との協働開設）の6市町村（ボランティアの募集対象地域は県内のみ）
- ・ 人吉市・球磨村、芦北町・津奈木町の災害ボランティアセンターは9月以降、活動日を金・土・日の週末集中型へ移行
- ・ 災害ボランティアバスの運行状況【9月臨時便】

[人吉市・球磨村行/桜町バスターミナル発	9/6（日）、9/13（日）、9/20（日）定員20名]
[人吉市・球磨村行/グランメッセ発	9/6（日）、9/13（日）、9/20（日）定員20名]
[八代市行/グランメッセ発	9/4（金）、9/11（金）、9/18（金）定員20名]
[芦北町行/桜町バスターミナル発	9/5（土）、9/12（土）、9/19（土）定員20名]

7. 被災者の入浴支援

公衆浴場等

被災により入浴できない方を対象とした、公衆浴場及び旅館・ホテルによる無料入浴サービスの実施。現在、47施設で事業を実施。

八代市	11施設
水俣・芦北	16施設
人吉・球磨	20施設

※施設は県ホームページに掲載

8. 応急仮設住宅等への対応

1 建設型応急住宅について

市町村名	仮設団地名	戸数	構造	着手日	完成日	入居予定
人吉市	人吉市人吉城跡仮設団地	15戸	木造	7/12	8/20	8月22日
	人吉市梢山グラウンド仮設団地	33戸	木造	7/15		9月上旬
	人吉市村山あやめ広場仮設団地	16戸	木造	7/19		9月上旬
	人吉市下原田第一仮設団地	18戸	木造	7/30		9月中旬
	人吉市下原田第二仮設団地	11戸	木造	7/30		9月中旬
	人吉市西間上町仮設団地	51戸	木造	8/1		9月中旬
	人吉市石野公園仮設団地	37戸	木造	8/13		10月中旬
	人吉市村山公園仮設団地	84戸	木造	8/13		10月中旬
	人吉市西間上町第二仮設団地	28戸	木造	8/28		10月下旬
計 293戸						
山江村	山江村中央グラウンド仮設団地	25戸	木造	7/12	8/20	8月22日
相良村	相良村松葉仮設団地	16戸	木造	7/13	8/20	8月22日
	相良村運動公園仮設団地	8戸	木造	8/1		9月中旬
計 24戸						
芦北町	芦北町女島ゆめもやい緑地 第一期 仮設団地	50戸	木造	7/15		9月上旬
	第二期	10戸	木造	8/28		10月下旬
計 60戸						
球磨村	球磨村多目的広場仮設団地	33戸	ムービング ハウス	7/16	7/31	8月2日
	球磨村グラウンド仮設団地	113戸	木造	8/1		9月下旬
	球磨村さくらドーム仮設団地	35戸	ムービング ハウス	8/7		9月中旬
	球磨村大王原公園仮設団地（錦町）	88戸	木造	8/7		10月中旬
計 269戸						
八代市	八代市市民球場仮設団地	26戸	木造	7/19		9月上旬
	八代市古閑中町仮設団地	14戸	木造	8/9		10月上旬
計 40戸						
津奈木町	津奈木町男島仮設団地	10戸	木造	7/28		9月下旬
合計 721戸 （木造 653戸、ムービングハウス 68戸）						

2 賃貸型応急住宅（みなし仮設）について ※8月28日（金）時点

〔申請状況〕

計 301 件（八代市 83、人吉市 163、芦北町 19、相良村 4、球磨村 32）

※うち応急修理との併用件数

計 25 件（八代市 4、人吉市 14、芦北町 5、球磨村 2）

3 応急修理について ※8月28日(金)時点

〔申請状況〕

計 521 件 (八代市 14、人吉市 225、水俣市 6、天草市 43、芦北町 135、錦町 21、多良木町 6、相良村 50、あさぎり町 7、荒尾市 12、菊池市 1、南小国町 1)

4 公営住宅等の供与について ※8月28日(金)時点 (住宅課調査)

・市町村の公営住宅

〔受入状況〕

計 146 世帯 (熊本市 11、八代市 14、人吉市 59、荒尾市 22、宇土市 1、南小国町 1、芦北町 20、錦町 12、あさぎり町 6)

・熊本県営住宅等

〔受入状況〕

県営住宅 10 世帯 (受入元：人吉市 7、球磨村 2、芦北町 1)

国家公務員住宅 4 世帯 (受入元：人吉市 1、球磨村 3)

※UR都市再生機構(熊本市内4戸)等においても、一時入居募集中。

9. 被災ペット及び飼養者への支援

- ・7月4日 被災ペットに関する相談窓口設置(各保健所及び健康危機管理課)
- ・7月7日 県獣医師会へ「災害時の動物救護活動に関する協定書」に基づく協力を要請
- ・避難所のペット同行避難者に対する支援を実施中(ケージ貸出、ペットフード配布等)
- ・7月29日 応急仮設住宅での被災ペットの受入れを関係市町村に要請

健康福祉部問い合わせ先

項目	担当課(班名)	職名、氏名	連絡先
1. 被害状況			
医療施設	医療政策課 (総務・医事班)	課長補佐 大和一博	096-333-2205 (内 7214)
保育所	子ども未来課 (幼児・保育班)	課長補佐 森英樹	096-333-2227 (内 7211)
障がい者施設	障がい者支援課 (サービス向上班)	課長補佐 小崎博文	096-333-2233 (内 7149)
高齢者施設	高齢者支援課 (総務班)	課長補佐 中嶋将晴	096-333-2215 (内 7107)

薬局	薬務衛生課 (薬事班)	主幹 徳永晴樹	096-333-2242 (内 7164)
医薬品卸事業所			
と畜場	健康危機管理課 (食品乳肉衛生班)	課長補佐 長尾ゆかり	096-333-2247 (内 7187)
2. 保健医療調整本部			
1 避難所への医療的な支援 (災害歯科保健医療チーム)	健康づくり推進課 (企画・がん対策班)	主幹 平松修一	096-333-2208 (内 7074)
2 県内保健師等応援派遣	健康づくり推進課	審議員 元島加奈子	096-333-2208 (内 7071)
3 災害薬事コーディネーター等	薬務衛生課 (薬事班)	主幹 徳永晴樹	096-333-2242 (内 7164)
3. 高齢者や障がい者等への宿泊施設の提供			
1 宿泊施設の確保	薬務衛生課 (営業指導班)	課長補佐 増永博和	096-333-2245 (内 7184)
2 宿泊施設の利用状況	避難所等支援室 (避難者支援班)	主幹 上田平茂人	096-333-2604 (内 7171)
4. 熊本県災害派遣健康福祉チーム(熊本DCAT)の派遣	地域支え合い支援室	室長 西村 徹	096-333-2819 (内 7013)
5. 被害者等の心のケア	障がい者支援課 (精神保健福祉班)	課長補佐 村上 稔	096-333-2234 (内 7150)
6. ボランティア	地域支え合い支援室 (地域福祉班)	主幹 徳留なるみ	096-333-2201 (内 7025)
7. 被災者の入浴支援	薬務衛生課 (営業指導班)	課長補佐 増永博和	096-333-2245 (内 7184)
8. 応急仮設住宅等への対応	すまい対策室	室長 廣石典子	096-333-2821 (内 7676)
9. 被災ペット及び飼養者への支援	健康危機管理課 (動物愛護班)	課長補佐 高本芳寿	096-333-2248 (内 7079)

避難所運営支援について

R2. 8. 31 健康福祉部

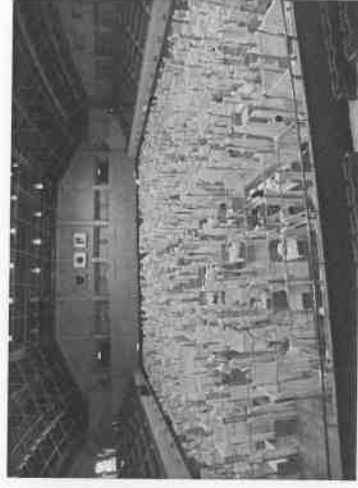
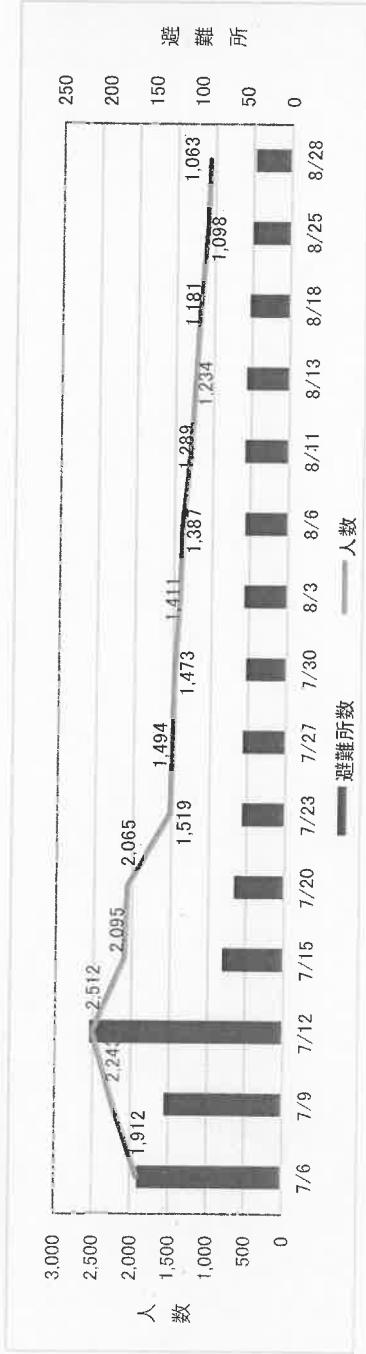
1 避難所運営支援の状況

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、被災者が安全・安心な避難生活を送れるよう、ダンボールベッドやパーティションを必要とする全ての避難所に設置するなど、3密(密閉・密集・密接)防止への取り組み。
- 良好な環境での避難生活を確保するため、「避難所カルテ」を活用し、冷房設備やテレビ、冷蔵庫、洗濯機などの設備機器をニーズに応じた各避難所へ設置。
- 被災により入浴できない方を対象とした、公衆浴場等(47施設)による無料入浴サービスを実施中。
- 宇城市小川仮設団地を球磨村の避難所として活用できるよう整備し、避難所として使用を開始。
- 人吉市内の一部のホテル・旅館について、応急的な補修を行い、避難所として活用する手続きを進行中。(9月下旬を目途に使用開始予定)

2 避難者数の動向

○7月6日の集計開始後、7月12日時点で最大2,512名(避難所数:212か所)となり、その後、警報等の解除による避難所の閉鎖等に伴い減少し、直近(8月28日時点)では、1,063名(避難所数:39カ所)となっている。

【避難者数と避難所数の推移】



※パーティション設置状況 (人吉市スポーツパレス)

- 今後、9月～10月にかけて、建設型応急住宅の建設が完了するなど、応急的な住まいの確保が進む中で、引き続き、避難所からの退所が進むものと見込まれる。
- 一方、避難者が多い避難所については、運営業務の自立化や一部民間への委託なども検討されており、各市町村の避難所運営の更なる安定化が図られる見込み。

令和2年(2020年)8月31日

環境生活部被害状況等報告

1. 水道施設被害・応急対応状況報告

19市町村で被害があり、約2万8千戸で断水。

令和2年8月31日9時00分現在の状況は以下のとおり。

地域名	市町村名	状況	断水戸数
八代	八代市	<p>○市営簡易水道及び飲料水供給施設(坂本町における35地区)は次の一部を除きすべてで復旧(飲用不可含む)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部復旧1地区、不明1地区。 ・市が給水車1台で応急給水(飲用水)。 	39 (不明10)
人吉・球磨	球磨村	<p>○村営簡易水道(4配水区:777戸)は一部を除きすべてで復旧。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渡配水区:10地区中1地区(21戸)を除きすべてで復旧。 ・三ヶ浦配水区:6地区すべてで復旧。 ・一勝地配水区:15地区すべてで復旧。 ・内布配水区:断水なし。 <p>○村営以外の給水施設(地域営簡易水道及び飲料水供給施設)46地区については、<u>36</u>地区で復旧済又は仮復旧(飲用不可)、<u>10</u>地区で断水。</p> <p>○渡、一勝地配水区、神瀬地区は、市が給水車1台で応急給水(飲用水)。</p>	211

2 災害廃棄物処理に係る対応状況

○八代市、芦北町、津奈木町、人吉市、錦町、多良木町、湯前町、相良村、山江村、球磨村、あさぎり町で災害廃棄物仮置場設置済み

○仮設トイレ(8/31 9:00時点)

・人吉市35基 球磨村28基

⇒災害時協定書に基づき、環境事業団体連合会が設置済み

水道施設被害・応急対応状況：環境保全課水道班 096-333-2302 内線7326

災害廃棄物処理対応状況：循環社会推進課企画調整班 096-333-2277 内線7365

1 仮置場の設置

- ・発災後、7月5日～7月15日に被災自治体が設置
- ・当初は発生した渋滞も、分別し単一品目搬入を優先する「ファストレーン」設置等の改良により解消。

2 片付けごみ等の仮置場への搬出・処分

- ・住民・ボランティアの分別搬出の協力
- ・自衛隊による大型災害ごみ4品目の搬出
- ・県内外の自治体、産業資源循環協会、トラック協会など各種団体の支援

概ね完了
(坂本は9月上旬)

※家屋からの未排出片付けごみについては、公費解体時に搬出するものを除いて、ボランティア、地元企業等の協力により9月末を目途に概ね完了見込み

※家屋からの片付けごみについては、仮置場からリサイクル施設や処分場等へ搬出 10月末を目途に排出完了

【対応が進んだ要因】

- ①事前に市町村災害廃棄物処理計画を整備、②住民の方々の分別協力、③ボランティアや事業者の方々の協力

3 今後の対応

○家屋の解体ごみ

公費解体の受付開始：津奈木町(8/12)、芦北町(8/28)

○災害廃棄物の処理見込み

災害廃棄物処理の基本方針を策定し、推計量37万tを発災後1年6ヵ月(R3/12)までに処理

○仮置場の改良（人吉市）



○自衛隊による大型災害ゴミの搬出



○片付けごみ等の仮置場への搬出



令和2年7月豪雨災害 熊本県災害廃棄物処理の基本方針

(1) 基本方針の位置付け

令和2年7月豪雨災害に係る「熊本県災害廃棄物処理実行計画」(※)の策定にあたり、基本的な処理の方針を定める。

(※) 廃棄物処理法第5条の5第2項第5号の規定により策定した熊本県災害廃棄物処理計画(H28.3月策定)に基づくもの。

(2) 処理対象

令和2年7月豪雨災害により発生した災害廃棄物

(3) 処理主体

市町村(廃棄物処理法第4条第1項)

【県の役割】

- ・被災市町村が行う災害廃棄物の処理に対する助言・支援
- ・関係機関及び他都道府県等との協力・広域調整

(4) 災害廃棄物の発生量推計

約37万t

※被害状況調査の進展により変動の可能性あり。

(5) 処理期間

発災後1年6ヶ月以内の処理終了を目標

※損壊家屋の解体・撤去の進捗等による。

(6) 処理方法

- ・環境負荷の軽減と資源の有効活用の観点から、可能な限り分別して再生利用(リサイクル)と減量化を図り、埋立て処分量を低減
- ・市町村の一般廃棄物処理施設での処理が困難な場合は、県が国や関係自治体、地元事業者と調整のうえ、県内の一般廃棄物処理施設や産業廃棄物処理施設(民間)を活用。必要に応じ、県外の処理施設を活用(広域処理)。

(7) 財源

- ・環境省の補助制度を活用

商工観光労働部被害状況等報告 (29)

1. 施設関係被害状況等

(1) 商業施設関係 (商工会議所、商工会、中小企業団体中央会からの情報)

○被害状況調査について

市町村	調査済件数	被害状況
人吉市	848 件	調査済事業者のうち、殆どが被災
球磨村	72 件	調査済事業者のうち、約7割が被災
芦北町	373 件	調査済事業者のうち、約7割が被災
八代市 (坂本)	40 件	調査済事業者のうち、約9割が被災

※他の人吉・球磨地域、芦北地域、県北地域 (阿蘇、荒尾・玉名地域) から浸水被害等の報告あり。

(2) 企業関係

- 火災の発生した芦北町の工場は、一部工場を稼働させ出荷を再開。
- 人吉市、球磨村ほか4町の焼酎の酒蔵11か所及び焼酎廃液処理場において浸水被害等。
- 芦北町や球磨村の採石場で、事務所、砕石プラント、建設車両等が被害。

(3) 観光施設関係 (市町村観光所管課、観光関係団体、宿泊施設等からの情報)

○宿泊施設等の主な営業再開状況について

市町村	主要宿泊施設数	被災施設数	営業再開施設数
人吉市	34 施設	25 施設	3 施設
芦北町	13 施設	5 施設	2 施設
小国町	18 施設	16 施設	8 施設

※八代市、水俣市、津奈木町、山江村、水上村、南小国町からも浸水被害等の報告あり。

2. その他

(1) 金融機関の営業状況について

- 被災した金融機関 (7店舗) は全て営業再開。
- 八代市坂本町においては、肥後銀行が移動店舗車「Harmoni Car」の派遣を実施。

(2) 相談窓口関係

実施主体	相談件数	主な相談内容
熊本労働局 (7/13~8/17)	421 件	雇用調整助成金、休業手当、解雇・雇止めに関する事など
熊本県 (7/14~8/17)	12 件	勤務先の被災による失業や退職・今後の再就職についての相談
商工団体 (7/13~7/17)	72 件	資金繰りや保険等に関する事

令和2年8月31日

「熊本県なりわい再建支援事業補助金」交付申請受付等の開始について

- 令和2年7月豪雨により被害を受けた施設等の復旧を支援する「熊本県なりわい再建支援事業補助金」について、本日8月31日（月）から交付申請に係る様式及び添付書類を、熊本県ホームページに掲載するとともに、第1次公募（申請書受付）を開始しております。
- また、先般お知らせした県内各地域での「申請書作成相談窓口」も本日からスタートしております。申請書の書き方などを含め、ご相談が必要な方は、お近くの相談窓口に予約の上、お越しください。（詳細は裏面参照）
- なお、第1次公募の締め切りは9月18日（金）ですが、その後、第2次公募を10月上旬に実施する予定（以後、毎月上旬に公募予定）です。申請書類等が揃った方からご提出頂くこととなります。

【概要】

- 1 第1次公募期間 令和2年8月31日（月）～令和2年9月18日（金）
（第2次公募 令和2年10月上旬、その後、毎月上旬に公募予定です。）
- 2 提出先及び問い合わせ先
熊本県商工観光労働部 商工振興金融課
〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18-1
電話番号：096-384-8880
提出方法は原則郵送です。
*添付書類等により持参が必要となる場合などは、ご相談ください。
- 3 留意点
 - ① 申請書の受付は、申請書と添付書類を揃えていただく必要があります。申請書等の不備・不足により、審査に時間を要し、交付決定までに相当の期間を要する場合がありますので、ご注意ください。
 - ② 当該補助金のうち、定額補助（※）に係る申請については、第2次公募（10月上旬）以降から受付を開始する予定です。
※定額補助とは、一定の要件を満たしている特定被災事業者に対し、5億円を上限に補助対象経費の定額（10/10）を補助するものをいう。

【問い合わせ先】

商工振興金融課

担当：時田（内線 5600）、田頭（内 5147）

直通：096-333-2634

「なりわい再建支援補助金」の申請書作成等に関する相談窓口の開設について

「なりわい再建支援補助金」の申請をはじめ持続化補助金などの相談対応のため、県と商工会議所・商工会及び熊本県よろず支援拠点等が連携して、県内各地域に窓口を設置し、申請書作成等を支援していきます。

なお、相談参加については、新型コロナウイルス感染防止の観点から事前予約制になります。

1 申請書作成相談窓口の開設場所及び参加予約受付番号について

地域	相談窓口開設場所	予約受付電話番号
人吉・球磨地域	中小企業大学校 人吉校（人吉市鬼木町梢山1769-1）	096-384-8880
	人吉なりわい再建サポートセンター（人吉商工会議所内） （人吉市南泉田町3-3）	050-3532-8757 0966-22-3101
	芦北町商工会（葦北郡芦北町芦北2060-7）	0966-82-2548
芦北・水俣地域	水俣商工会議所（水俣市大園町1-11-5）	0966-63-2128
	小国町商工会（阿蘇郡小国町宮原1754-14）	0967-46-3621
阿蘇地域	南小国町商工会（阿蘇郡南小国町赤馬場1900-1）	0967-42-0142
	高森町商工会（阿蘇郡高森町大字高森1614-3）	0967-62-0274
	荒尾商工会議所（荒尾市大正町1-4-5）	0968-62-1211
荒尾・玉名地域	玉名商工会議所（玉名市高瀬290-1 玉名商工会館）	0968-72-3106
	南関町商工会（玉名郡南関町関町1500-1）	0968-53-0120
	和水町商工会（玉名郡和水町瀬川3613-1）	0968-86-2127
山鹿地域	山鹿商工会議所（山鹿市山鹿1 3F）	0968-43-4111
	山鹿市商工会（山鹿市鹿本町来民1234）	0968-46-2141
八代地域	八代商工会議所（八代市松江城町6-6 八代商工会館）	0965-32-6191
	さかもと青少年センター（八代市坂本町中谷い1270）	0965-45-3381
天草地域	牛深商工会議所（天草市牛深町215-1）	0969-73-3141
	本渡商工会議所（天草市栄町1-25）	0969-23-2001
	天草市商工会（天草市本渡町本渡2547-2）	0969-23-2020
	上天草市商工会（上天草市松島町合津4276-825）	0969-56-0244

※上記に記載がない地域については、お近くの商工会議所・商工会へご相談ください。

2 申請書作成相談への参加予約

- ・予約受付時間：平日午前9時～午後5時

3 申請書作成相談窓口の開設日程

- ・令和2年（2020年）8月31日（月）から実施
- ・平日午前10時～午後5時

「令和2年7月豪雨」による農林水産関係被害について

◆現時点で判明している被害額は約941億円

確認された被害のうち、被害額が算出されたものを計上

(1) 農業関係	○農作物（葉たばこ、水稻等）	計	10.0億円
	○農業施設（機械、園芸施設等）	計	93.6億円
(2) 農地関係	○農地・農業用施設等	計	369.5億円
(3) 林業関係	○山腹崩壊、林道災害	計	465.0億円（+19.6億円）
(4) 水産関係	○漁港・水産物等	計	3.2億円

地域別被害額

県央管内	計	29.8億円
県北管内	計	138.4億円
県南管内	計	754.5億円
天草管内	計	18.6億円

1 農業関係被害状況

部門		概要	被害面積、被害額	備考（被害地域等）	
農作物等	水稻	水田への土砂流入	357.1 (ha) 287,323 (千円)	熊本、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草	
	野菜	ネギ、ナス、トマト等（冠水等による被害）	33.7 (ha) 128,521 (千円)	宇城、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草	
	果樹	かんきつ類等（園地崩壊による果実への被害）、ブドウ等（果実の裂果）	5.4 (ha) 21,648 (千円)	宇城、玉名、菊池、八代、芦北、球磨	
	雑穀・芋・豆	そば、かんしょ（冠水等による被害）	0.2 (ha) 97 (千円)	菊池、球磨	
	工芸作物	葉たばこ等（冠水等による被害）	177.6 (ha) 335,220 (千円)	玉名、鹿本、芦北、球磨	
	花き	りんどう、キク、トルコギキョウ等（冠水等による被害）	1.04 (ha) 6,504 (千円)	鹿本、阿蘇、芦北	
	飼料作物	水田への土砂流入（WCS等）	32.7 (ha) 6,892 (千円)	阿蘇、球磨	
	樹体	かんきつ類等（園地崩壊による樹体への被害）	4.9 (ha) 42,961 (千円)	玉名、鹿本、阿蘇、八代、芦北、球磨	
	畜産	牛、家禽、豚の死亡	31,617 (頭羽) 168,340 (千円)	玉名、鹿本、阿蘇、芦北、球磨	
	在庫品	WCS等（ロール）の流出	190.0 (t) 4,760 (千円)	阿蘇、球磨	
	農作物等被害額 計			1,002,266 (千円)	
	農業施設	園芸施設等	ハウス（野菜、果樹）の損壊等	110 (箇所) 120,460 (千円)	熊本、宇城、玉名、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草
		農舎・畜舎等	農舎、畜舎等の損壊等	81 (箇所) 534,496 (千円)	熊本、玉名、菊池、阿蘇、上益城、芦北、球磨
機械		農業用機械の損壊等 ※	1,630 (件) 3,357,656 (千円)	熊本、玉名、鹿本、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草	
その他		共同利用施設等	83 (件) 5,350,133 (千円)	玉名、鹿本、阿蘇、八代、芦北、球磨、天草	
農業施設被害額 計			9,362,746 (千円)		
農地等	田	土砂流入及び法面崩壊等	8,488 (箇所) 15,863,916 (千円)	熊本、宇城、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草	
	畑	土砂流入及び法面崩壊等	2,535 (箇所) 4,527,789 (千円)	熊本、宇城、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草	
	農業用施設	農道及び水路等の損壊	4,166 (箇所) 16,418,123 (千円)	熊本、宇城、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草	
	地すべり防止施設	斜面崩壊、承水路等の損壊	3 (箇所) 140,000 (千円)	玉名、芦北	
	生活関連施設	営農飲雑用水施設の損壊	3 (箇所) 2,100 (千円)	八代、球磨	
	農地等被害額 計			36,951,928 (千円)	
農業関係被害 合計			47,316,940 (千円)		

※市町村の調査を基に県が推計したもの

2 林業関係被害状況

	部 門	概 要	被害箇所、被害額	備考（被害地域等）
林業関係	林道施設	法面崩壊	3,302 (箇所) 10,168,262 (千円)	宇城、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草
	山地崩壊	山腹崩壊	761 (箇所) 31,833,300 (千円)	宇城、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、上益城、八代、芦北、球磨、天草
	林地荒廃防止施設	治山施設の被災	85 (箇所) 1,797,700 (千円)	宇城、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、八代、芦北、球磨、天草
	作業道	法面崩壊、路肩決壊	64 (箇所) 78,200 (千円)	阿蘇、鹿本、上益城、八代、天草
	林産物	苗畑（ヒノキ・スギ）の冠水	2 (箇所) 2,745 (千円)	熊本
	林産施設	木材加工施設、特用林産施設等	35 (箇所) 1,154,792 (千円)	菊池、阿蘇、八代、芦北、球磨
	その他	共同利用施設等	35 (箇所) 1,463,814 (千円)	八代、芦北、球磨
林務関係被害 合計			46,498,813 (千円)	

3 水産業関係被害状況

	部 門	概 要	被害箇所、被害額	備考（被害地域等）
水産関係	漁場・漁港	護岸（町管理）の被害、浮棧橋の沈下等	13 (箇所) 17,000 (千円)	熊本、玉名、八代、芦北
	漁船	漁船の破損・流失等	157 (隻) 62,220 (千円)	熊本、玉名、八代、芦北、球磨、天草
	施設	養殖施設、中間育成施設等の損傷	43 (箇所) 101,783 (千円)	熊本、宇城、鹿本、玉名、阿蘇、八代、芦北、球磨
	水産物	ヤマメ、アサリ等のへい死・流失	30 (箇所) 140,809 (千円)	熊本、宇城、鹿本、玉名、阿蘇、八代、芦北、球磨、天草
水産関係被害 合計			321,812 (千円)	

農林水産関係 被害額 合計

94,137,565 (千円)

【参考】平成3年度以降被害額400億円超の災害一覧

年 度	災 害 名	被害額 (億円)
平成3年度	台風19号(9/27)	709.9
平成11年度	台風18号(9/24)	800.4
平成24年度	熊本広域大水害(7/12)	456.7
平成28年度	熊本地震(4/14.4/16)	1,826.2
"	大雨(6/19~7/17)	400.3

● 豪雨災害に係る営農支援について

- 豪雨後の農作物被害が進行しないよう病虫害防除などの技術対策を随時更新し、ポイントをわかりやすく整理したチラシを作成。県HPや農業者向けHP「アグリくまもと」での公表や市町村、JA等を通じて農業者へ周知を図っている。
- 地域農業のいち早い復旧を支援するため、栽培技術・販売・制度融資など、被災農業者からの様々な相談をワンストップで受ける「営農相談窓口」を県内11か所に設置（広域本部・地域振興局内）。
- 7月31日に閣議決定された農林水産被害への支援対策（対策パッケージ）について、市町村、農業団体等を対象とした九州農政局主催の説明会を開催（8月5日（水）10時から県庁、13時から農研センター球磨農業研究所、7日（金）13時から芦北地域振興局）。

● 漂流・漂着物への対応

- 河川から流れ込んだ流木やごみについて、漁業者が行う漂流物等の回収を支援。

● 被災者対応に係る側面支援

- 孤立集落解消に向けた林道啓開調査を実施。
- 市町村職員が被災地支援に専念できるよう農林水産被害状況調査等を国、県の技術職員が積極的に支援。

● 熊本地震と同様に住宅等の再建に係る農振除外手続きについて柔軟な取扱いとすることを市町村に通知

- 市町村から県への農振除外に係る事前協議を年2回から随時受付に変更すること。
- 住宅等の再建場所が農振農用地である場合に、一定の要件を満たせば農振除外を認めること。

連絡先 農林水産政策課 担当 紙屋、作田
TEL096-333-2422(内線5321)

令和2年7月豪雨による農林水産被害からの復旧に向けた取り組み

被害状況

令和2年7月豪雨により、約941億円(8月31日時点)の被害が発生分野別の被害状況は次のとおり。

- ・農業関係では、葉たばこや水稻等 10.0億円
機械や園芸施設等 93.6億円
- ・農地関係では、田畑や農道等 369.5億円
- ・林業関係では、山腹崩壊や林道等 465.0億円
- ・水産関係では、漁港や水産物等 3.2億円



早期復旧に向けた切れ目のない支援

営農支援

7月14日から県内11箇所(広域本部・地域振興局内)に、農業に関する様々な相談(栽培技術・販売・制度融資・復旧)をワンストップで受ける「営農相談窓口」を設置中。

被害の拡大防止等を図るため、必要な栽培管理の留意点等を取りまとめた「豪雨後の農作物管理緊急情報」を発出し、県ホームページや市町村、JAの関係団体を通じて農業者へ周知。

営農相談対応状況 (芦北町)



営農相談対応状況 (人吉市)

農地等の応急復旧支援

被害の拡大や作物被害の防止等を図るため、被災市町村に対して、多面的機能支払事業を周知し、活動組織が行う農用地等に堆積した土砂撤去や流木除去等の応急復旧を支援。



水路の応急復旧 (錦町)

漂流・漂着物対策への支援

- ・八代海や有明海に約4.4万㎡の流木やゴミなどが河川から流入。
- ・漁業者が行うこれらの漂流物等の回収作業を支援。
- ・8月末までに約4.4万㎡のうち約3.7万㎡を処理。

流木等の漂着状況 (宇城市)



流木等の処理状況 (玉名市)

被災市町村への技術的支援

- (1) 林道啓開及び農地・農業用施設の被災状況調査の代行
・発災直後から8月7日までの間に、林務職員延べ58人により、球磨村の林道総延長104kmの被害状況を踏査。
加えて、国道219号線の啓開に合わせて林道を啓開するため、工事書類作成支援及び応急復旧を実施。
・県職員(延べ136人)・県土地改良事業団体連合会職員等のチームで、市町村が行うこととなっている農地・農業用施設の被害調査を代行。
- (2) 農地・農業施設災害復旧事業及び林道施設災害復旧事業に係る支援
・芦北・球磨の地域振興局に専任の技術職員を配置し(芦北2名、球磨5名増員)、市町村が行う災害復旧事業に関する表務指導や事業の進捗管理を実施。
・農地・農業用施設の災害復旧事業については、高度な技術を要する9地区について、県が市町村に代わり、県営事業として実施。
・これにより、農地・農業用施設、林道等の災害復旧について、9月中の査定作業着手、年内の本格復旧工事の開始を目指します。



林道岡大棚竊削状況(球磨村)

県営農地等災害復旧事業
渡地区(球磨村)

被災市町村を農林水産部を挙げて体制面・技術面において総合的に支援することで、**地域の基幹産業である農林水産業の一日も早い復興につなげていきます。**

農林漁業者等への支援

農林漁業者の痛みを最小化し、災害に負けずに経営継続できるよう、いち早く県独自の金融支援制度を創設するとともに、熊本地震と同等の支援策を確保

(1) 金融支援制度の創設

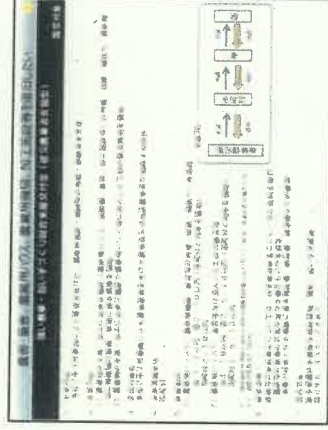
- 被災された農林漁業者の資金繰りと施設等の復旧を支援するため、5年間無利子・保証料不要の貸付制度をいち早く創設。

(2) 「令和2年7月豪雨による被災農林漁業者の皆様への支援策一覧」の作成・周知

- 国及び県の農林漁業者向け支援策を一覧化し、8月13日に県庁及び農業者用ホームページに掲載するとともに、農林水産関係団体に対し周知(その後随時更新)。

(3) 農業用機械、施設の復旧

- 8月21日に知事専決処分にて予算化した「強い農業・担い手づくり総合支援交付金(被災農業者支援型)」への県独自の上乘せ支援などにより、農業用機械等の復旧等を支援。



令和2年7月豪雨による被災農林漁業者の皆様への支援策

土木部被害状況報告【県南地域】

監理課
担当: 有田
096-333-2482
内線: 6013

(令和2年8月28日17時現在)

令和2年(2020年)8月31日会議資料

土木部 施設	公 共 土 木 施 設	河川 (1)	489ヶ所 (87河川)	○浸水被害...【八代】球磨川、大翰川、二見川 【球磨】球磨川、小川、川辺川、川内川 【芦北】佐敷川、湯浦川 ○施設被害...【八代】百済木川外12河川: 護岸一部損壊 【芦北】田浦川外20河川: 護岸一部損壊 【球磨】万江川外43河川: 護岸一部損壊 【天草】早浦川外8河川: 護岸一部損壊	河川課 池内: 6131 096-333-2829
		海岸 建設海岸	ヶ所		
		港湾海岸	2ヶ所	(佐敷港: 芦北)計石排水機場が運転停止→復旧済 (田浦港: 芦北)田浦排水機場が運転停止→復旧済	港湾課 小森: 6158 096-333-2517
		計 (2)	ヶ所		
		砂防 (3)	253ヶ所	八代局34箇所、芦北局103箇所、球磨局116箇所	砂防課 堤: 6264 096-333-2553
		地すべり防止施設 (4)	ヶ所		
		急傾斜地崩壊防止施設 (5)	5ヶ所	芦北局3箇所、球磨局2箇所	
		道路 (6)	412ヶ所 (43路線)	【八代】98ヶ所、国道219号他9路線: 路肩崩壊、法面崩壊 【芦北】118ヶ所、球磨田浦線他11路線: 路肩崩壊、法面崩壊 【球磨】189ヶ所、国道219号他25路線: 路肩崩壊、法面崩壊 【天草】7ヶ所、本渡牛深線他2路線: 路肩崩壊	道路保全課 猪野: 6105 096-333-2504
		橋りょう (7)	32ヶ所	橋梁流失16箇所(一部流失含む)、橋梁損傷16箇所 県管理橋: 10橋 市管理橋: 5橋(人吉市)、2橋(八代市) 町管理橋: 1橋(錦町) 村管理橋: 8橋(球磨村)、2橋(相良村)、4橋(山江村)	道路整備課 永友: 6115 096-333-2500
		港湾 (8)	5ヶ所	八代港(航路泊地埋塞)	港湾課 小森: 6158 096-333-2517
		下水道・集落排水 (9)	6ヶ所	人吉市(公共下水) ・処理場が床上浸水したため、簡易処理実施(塩素消毒) ・国交省所有の排水ポンプにより施設内排水完了 ・雨水ポンプ場2ヶ所 運転中止 ・汚水ポンプ場4ヶ所 応急復旧 ・汚水管路 調査完了 ・簡易な処理(沈殿+消毒)を実施 ・簡易的な生物処理(エア吹込み)を追加。 ・雨水ポンプ場2ヶ所に仮設ポンプを設置。 あさぎり町(公共下水) ・マンホールポンプ 浸水により電気設備故障 応急復旧 芦北町(都市下水路) ・湯北ポンプ場 浸水により電気設備故障(手動対応) 芦北町(農業集落) ・芦北地区 ポンプ室・中継ポンプ水没 応急復旧 ・女島西地区 処理場が浸水、中継ポンプ故障 応急復旧 ・花岡東地区 中継ポンプ故障 応急復旧 水上村(農業集落) ・湯山地区 道路崩壊による管路損傷 応急復旧 相良村(農業集落) ・下四浦地区 中継ポンプ故障 応急復旧 ・川地区 中継ポンプ故障 応急復旧	下水環境課 坂上: 6196 096-333-2531
その他 (10)	ヶ所				
小計(11)=(1)~(10)	ヶ所				

都市施設	公園等	11ヶ所	○都市公園 【人吉市】 中川原公園(浸水流出)、人吉城跡公園、相良公園、宝来町公園、石野公園、中神公園、鍛冶屋町公園 【水俣市】 城山公園 【八代市】 球磨川河川緑地(浸水流出) 【芦北町】 芦北海浜総合公園 ○都市施設 【人吉市】 青井ハス池ポケットパーク	都市計画課 針尾:6179 096-333-2521
	その他	ヶ所		
	堆積土砂排除	9	【人吉市】、【芦北町】、【八代市(坂本町)】、【津奈木町】、【天草市】、【球磨村】、【錦町】、【多良木町】、【相良村】の9市町で浸水、土砂災害による堆積。	都市計画課
	小計(12)	20ヶ所		
公営住宅(13)	27ヶ所	◇県営住宅: 被害なし。 ◇市町村営住宅 ・八代市 坂本町団地 床上浸水(10戸) ・人吉市 老神住宅・相良住宅 床上浸水(8戸) ・水俣市 白浜団地(床上浸水30戸)外平団地(床下浸水84戸) 西の浦団地・初野団地(浄化槽破損) ・宇城市 曲野中村復興住宅(床下浸水15戸) 曲野橋川団地(法面土砂崩れ) ・天草市 宮崎団地・淵の浦団地 床下浸水(2戸) ・山江村 城内団地 全壊(8戸)半壊(1戸)一部損壊(1戸) ・球磨村 渡入枝団地・一勝地団地・大王団地 全壊(16戸) ・芦北町 10団地浸水(黒崎、向町、射場、大丸、江口、海浦、広瀬、寺川内、佐敷駅前、八幡) ・津奈木町 丸岡団地 床上浸水・一部破損(1戸) さくら団地 床下浸水(4戸)	住宅課 高野浩一: 6255 096-333-2550	
その他(14)	ヶ所	球磨村渡の特別養護老人ホーム千寿園の建築確認(情報) 新築確認: H11.10.15 規模: 2,415m ² (RC2F) 増築確認: H22.9.17 規模(増築): (979m ²)計3,394m ² (RC2F) 2F部分300m ² 未満のため、定期報告対象外(ELV設置なし)	建築課 古澤:6233 096-333-2535	
合計(11)~(14)	ヶ所			
土砂災害	197ヶ所	八代局16箇所、芦北局59箇所、球磨局105箇所、天草局17箇所	砂防課 堤:6264 096-333-2553	

土木部被害状況報告【県央・県北地域】

監理課
担当: 有田
096-333-2482
内線: 6013

(令和2年8月28日17時現在)
令和2年(2020年)8月31日会議資料

土木部	設	木	土	共	公	河川 (1)	343ヶ所 (78河川)	○浸水被害...【玉名】関川、境川、和仁川 【上益城】木山川、岩戸川 ○施設被害...【熊本】中谷川 : 護岸一部損壊 【宇城】長崎川 他7河川: 護岸一部損壊 【上益城】五老ヶ滝川他11河川: 護岸一部損壊 【玉名】繁根木川 他12河川: 護岸一部損壊 【鹿本】岩野川 他12河川: 護岸一部損壊 【菊池】合志川 他7河川: 護岸一部損壊 【阿蘇】山鹿川 他22河川: 護岸一部損壊	河川課 池内: 6131 096-333-2829
						海岸建設	ヶ所		
						港湾海岸	ヶ所	被害なし	港湾課 小森: 6158 096-333-2517
						海岸計 (2)	ヶ所		
						砂防 (3)	111ヶ所	宇城局4箇所、玉名局16箇所、鹿本局7箇所、菊池局4箇所、阿蘇局80箇所	砂防課 堤: 6264 096-333-2553
						地すべり防止施設 (4)	ヶ所		
						急傾斜地崩壊防止施設 (5)	ヶ所		
						道路 (6)	104ヶ所 (42路線)	【上益城】15ヶ所、清和砥用線他10路線: 法面崩壊 【宇城】1ヶ所、下郷北新田線: 法面崩壊 【玉名】17ヶ所、玉名八女線他7路線: 法面崩壊・路肩崩壊 【鹿本】19ヶ所、日田鹿本線他4路線: 路肩崩壊 【菊池】6ヶ所、国道387号他2路線: 法面崩壊 【阿蘇】46ヶ所、国道387号他16路線: 法面崩壊	道路保全課 猪野: 6105 096-333-2504
						橋りょう (7)	2ヶ所	橋梁損傷2箇所 県管理橋: 1橋 市管理橋: 1橋(山鹿市)	道路整備課 永友: 6115 096-333-2500
						港湾 (8)	ヶ所	被害なし	港湾課
						下水道・集落排水 (9)	1ヶ所	熊本県(熊本北部流域下水) ・7月7日20時の降雨により処理場外にある污水管のマンホール3箇所から一時的に溢水 →40分後に溢水が治まったことを確認し、現場にて応急処理完了	下水環境課 坂上: 6196 096-333-2531
						その他 (10)	ヶ所		
						小計(11)=(1)~(10)	ヶ所		
						都市施設	公園等	ヶ所	
その他	ヶ所								
堆積土砂排除	1	【御船町】で土砂災害による堆積	都市計画課 針尾: 6179 096-333-2521						
小計 (12)	ヶ所								
公営住宅 (13)	ヶ所								
その他 (14)	ヶ所								
合計 (11)~(14)	ヶ所								
土砂災害	23ヶ所	熊土1箇所、宇城局2箇所、上益城局2箇所、菊池局1箇所、玉名局6箇所、鹿本局4箇所、阿蘇局7箇所	砂防課 堤: 6264 096-333-2553						

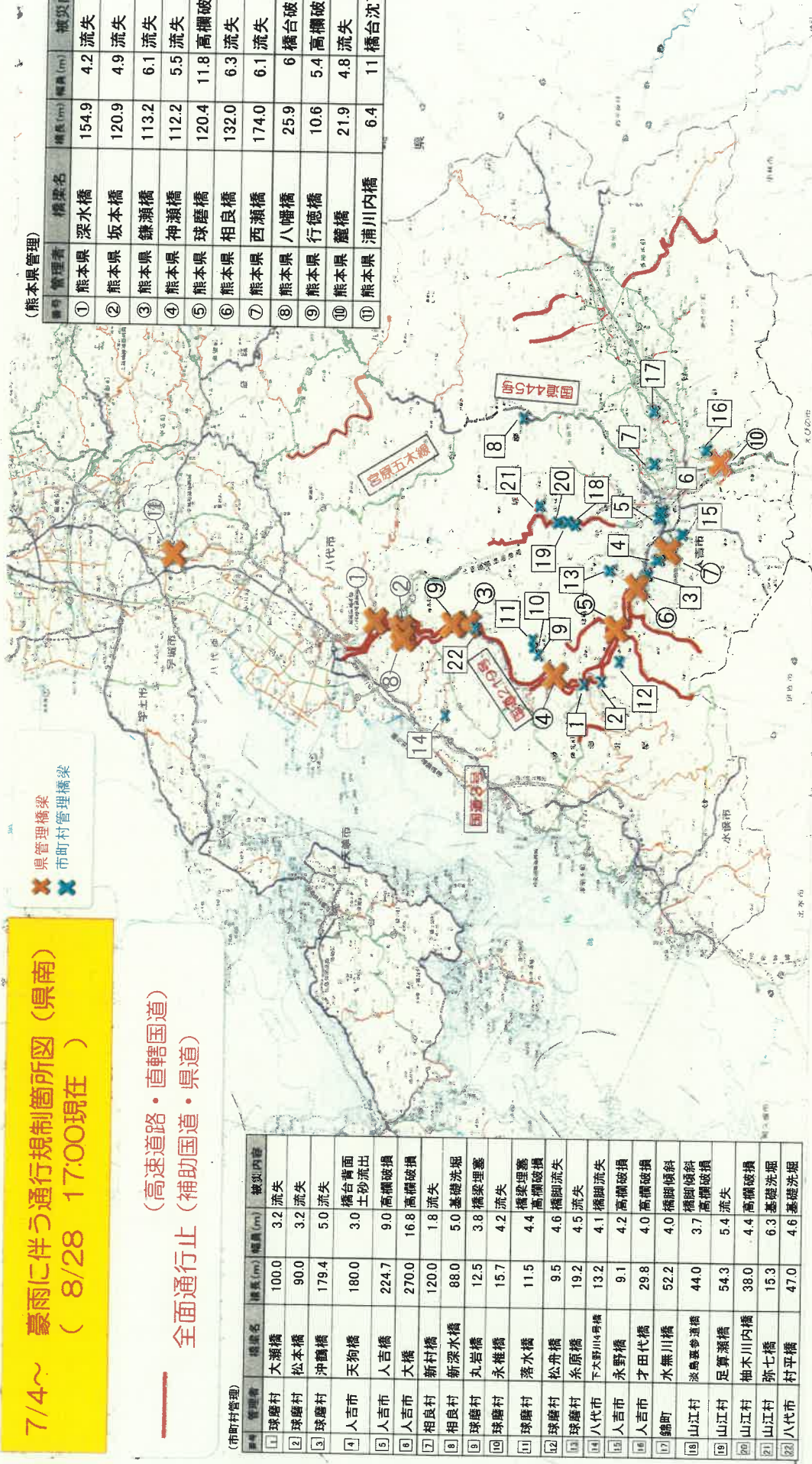
7/4～ 豪雨に伴う通行規制箇所図 (県南)
 (8/28 17:00現在)

(高速道路・直轄国道)
 全面通行止 (補助国道・県道)

県管理橋梁
 市町村管理橋梁

(熊本県管理)

番号	管理者	橋梁名	橋長(m)	幅員(m)	被災内容
①	熊本県	深水橋	154.9	4.2	流失
②	熊本県	坂本橋	120.9	4.9	流失
③	熊本県	鎌瀬橋	113.2	6.1	流失
④	熊本県	神瀬橋	112.2	5.5	流失
⑤	熊本県	球磨橋	120.4	11.8	高欄破損
⑥	熊本県	相良橋	132.0	6.3	流失
⑦	熊本県	西瀬橋	174.0	6.1	流失
⑧	熊本県	八幡橋	25.9	6	橋台破損
⑨	熊本県	行徳橋	10.6	5.4	高欄破損
⑩	熊本県	麓橋	21.9	4.8	流失
⑪	熊本県	浦川内橋	6.4	11	橋台沈下



(市町村管理)

番号	管理者	橋梁名	橋長(m)	幅員(m)	被災内容
1	球磨村	大瀬橋	100.0	3.2	流失
2	球磨村	松本橋	90.0	3.2	流失
3	球磨村	沖鶴橋	179.4	5.0	流失
4	人吉市	天狗橋	180.0	3.0	橋台背面土砂流出
5	人吉市	人吉橋	224.7	9.0	高欄破損
6	人吉市	大橋	270.0	16.8	高欄破損
7	相良村	新村橋	120.0	1.8	流失
8	相良村	新深水橋	88.0	5.0	基礎洗堀
9	球磨村	丸岩橋	12.5	3.8	橋梁埋塞
10	球磨村	永権橋	15.7	4.2	流失
11	球磨村	落水橋	11.5	4.4	橋梁埋塞
12	球磨村	松舟橋	9.5	4.6	高欄破損
13	球磨村	糸原橋	19.2	4.5	橋脚流失
14	八代市	下大野川4号橋	13.2	4.1	橋脚流失
15	人吉市	永野橋	9.1	4.2	高欄破損
16	人吉市	才田代橋	29.8	4.0	高欄破損
17	錦町	水無川橋	52.2	4.0	橋脚傾斜
18	山江村	浜島妻参道橋	44.0	3.7	橋脚傾斜
19	山江村	足算瀬橋	54.3	5.4	流失
20	山江村	柚木川内橋	38.0	4.4	高欄破損
21	山江村	弥七橋	15.3	6.3	基礎洗堀
22	八代市	村平橋	47.0	4.6	基礎洗堀

問い合わせ先
 熊本県 土木部 道路都市局 道路保全課 (道路)
 維持防災班 横野 TEL:096-333-2504(県庁内線6105)
 熊本県 土木部 道路都市局 道路整備課 (橋梁)
 橋梁班 永友 TEL:096-333-2500(県庁内線6115)

7/4~ 豪雨に伴う通行規制箇所図 (県北)
(8/28 17:00現在)

— (高速道路・直轄国道)
全面通行止 (補助国道・県道)

県管理橋梁
市町村管理橋梁

(市町村管理)

番号	管理者	橋梁名	橋長(m)	幅員(m)	被災内容
23	山鹿市	赤坂1号橋	4.5	4.3	橋台崩壊



港湾課 海岸環境班
担 当 小森正棋
096-333-2517 (内線 6158)

農地整備課、漁港漁場整備課、水産振興課
河川課、港湾課
循環社会推進課

「令和2年7月豪雨」による漂流・漂着流木等の状況 (第13報)
(R2.8.31 9:00 現在)

【1. 被害状況】

(海岸漂着物)

- ・八代海沿岸の漂着物量は全体で約40,000m³を把握
※潮流等の影響により宇土半島南部で漂着物が増加
- ・有明海沿岸の漂着物量は全体で約4,000m³を把握

【2. 対応状況】

(海岸漂着物)

- ・海岸4課(農地整備課・漁港漁場整備課・河川課・港湾課)所管の八代海、有明海沿岸の海岸漂着物については、県及び市町で8月31日までに全体で44,000m³のうち約37,000m³(約84%)の撤去を実施。
 - ・有明海については、8月末までに撤去完了。
 - ・八代海については、宇土半島南部を除き8月末までに撤去完了。
 - ・宇土半島南部については、9月中旬までに撤去完了予定。

(漂流物)

- ・漂流物については、国と連携し回収中。

【3. 今後の予定】

(海岸漂着物)

- ・災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策事業(海岸4課関係本省)等を活用し、回収・処分を進める。(農地整備課・漁港漁場整備課・河川課・港湾課)

(漂流物)

- ・国と連携して回収処分を継続
- ・海岸漂着物等地域対策推進事業(環境省)等を活用し、回収・処分に取り組むとともに、環境省に対して情報提供を行う。

令和2年7月豪雨に係る土木部の取り組み

土木部監理課
塚本 (6015)

公共土木施設の災害復旧

〔平時の災害への備え〕

- ・国土強靱化の取組み
- ・建設業協会等と災害協定を締結
- ・気象警報発令時等の職員による災害待機 等

災害発生

- 〔初動対応〕(7/4~)
- ・交通規制
 - ・巡視(道路・河川等)
 - ・応急工事(道路啓開・堤防復旧等)

※熊本建設業協会、熊本県測量設計コンサルタント協会等による支援

- 〔被害の状況〕(8/19時点)
- 4,715箇所、1,452億円
- ・道路 2,183箇所 537億円
 - ・橋梁 34箇所 377億円
 - ・河川 2,060箇所 326億円
 - ・砂防 364箇所 75億円
 - ・下水道 40箇所 110億円
 - ・公園 14箇所 19億円等
- ※数値は県分及び市町村分

※球磨村役場、坂本支所、158/166集落へのアクセス回復(8/28現在)
※県の権限代行による球磨村村道4路線の災害復旧

- 〔災害査定〕(8/4~)
- (年内完了目標)
- 査定の効率化・簡素化について国から通知(7/22通知)

〔災害復旧工事〕

査定終了箇所から順次、改良を含む復旧工事に着手し、早期完了を目指す。

国と連携し、創造的復興を支援

土砂撤去・流木等漂着物回収

宅地内堆積土砂等の撤去

土砂排除を直接行う市町村に対する支援
人吉市、球磨村、八代市、芦北町、多良木町、錦町、山江村、津奈木町、天草市で実施。

八代海沿岸 40,000m³

有明海沿岸 4,000m³の漂着確認

→2つの沿岸で37,000m³を撤去完了(8/31現在)

応急仮設住宅

防災1週間後に建設着手

7市町村・20団地・721建設予定

人吉市 9団地・293戸、球磨村 4団地・269戸
相良村 2団地・24戸、山江村 1団地・25戸
八代市 2団地・40戸、芦北町 1団地・50戸
津奈木町 1団地・10戸

現在、4市町村4団地69戸が完成
10月下旬完成予定

国等からの支援

〔国土交通省による支援〕

- ・TEC-FORCE
被災状況調査、復旧の技術支援
堤防決壊箇所調査、路面清掃車・照明車等配備
ポンプ車による排水作業 等

- ・被災地でのリエゾンの活動
- ・権限代行による復旧事業
球磨川に架かる橋梁10橋
球磨川両岸道路路約100km
県管理9河川

- ・海洋環境整備船「海輝」、「海煌」、「がんりりゅう」
による漂流物回収

〔NEXCO西日本による支援〕

- ・九州自動車道における対応
八代IC~人吉IC間における通行料金無料措置
坂本PA、山江PA等における車両出入口の設置 等

**令和2年7月豪雨に係る
被害状況と土木部の対応**

令和2年8月31日

熊本県土木部

1 公共土木施設の被害の状況

公共土木施設の主な被害状況

令和2年8月19日時点

【被害の状況】

(金額:千円)

工種	被害状況	県工事		市町村工事		計	
		箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
(1) 道路	法面崩壊、路肩決壊、路面陥没	516	24,759,848	1,667	28,976,256	2,183	53,736,104
(2) 橋梁	流失、一部流失、損傷	11	24,762,000	23	12,938,000	34	37,700,000
(3) 河川	溢水、越水、護岸損壊、河道埋そく等	832	21,639,017	1,228	10,992,254	2,060	32,631,271
(4) 砂防設備	溪流保全工の損壊、砂防堰堤の損壊	364	7,568,244			364	7,568,244
	急傾斜地崩壊防止施設	5	63,000			5	63,000
(5) 港湾	流木・土砂等の流入による泊地・航路の埋そく等	14	503,000	1	8,000	15	511,000
(6) 下水道(※)	下水処理施設、ポンプ場等の浸水			40	11,039,100	40	11,039,100
(7) 公園	浸水による施設流出、法面崩壊、園路決壊			14	1,932,000	14	1,932,000
	計	1,742	79,295,109	2,973	65,885,610	4,715	145,180,719

※下水道には、農業集落排水323,600千円(7か所)を含む。

2 土木部における対応

(1) 国道219号の啓開作業

- ・ 国道219号は、本線の鎌瀬橋を含め球磨川に架かる10橋が流出。
 - ・ 道路本体においても大規模な路側の決壊や崩土などが発生。
 - ・ 5日に全面的に調査を行い、6日から啓開作業に着手。
- [主な啓開区間]

7月7日	球磨村大瀬(大野大橋)～神瀬地区	(緊急車両等)
7月8日	坂本町西部～坂本支所	(緊急車両等)→再被災
7月18日	球磨村渡地区～球磨村役場	(許可一般車両可)
7月20日	中津道八代線坂本支所～中津道地区	(緊急車両等)
7月27日	球磨村役場～大野大橋	(許可一般車両可)
8月11日	八代～人吉を結ぶ球磨川沿いの道路	(緊急車両等)
9月4日(予定)	西瀬橋(県道人吉水俣線)	(一般車両)



西瀬橋被災後(上部工流出状況P2～P3間)



仮橋設置の状況(8/21)

(2) 国の権限代行による災害復旧事業に着手

球磨川に架かる10の橋梁、兩岸道路及び球磨川中流部の9支川については、緊急的かつ安全に復旧するため、高い技術力と機動力を有する国の権限代行による事業実施が決定。(道路・橋梁は7月22日、河川は7月28日国代行決定)

現在、流失した橋梁の仮橋による復旧や河川埋塞土砂の撤去などを緊急的に実施している。

〔代行事業の内容〕

- ・ 球磨川に架かる流失又は損傷した橋梁10橋
- ・ 国道219号、県道、市町村道の球磨川兩岸道路 約100km
- ・ 川内川等の球磨川中流部9支川 約33km



西瀬橋の被災状況(橋桁流失)



仮橋による復旧状況



川内川被災状況



川内川埋塞土砂撤去状況

(3) 県の権限代行による球磨村村道の災害復旧事業

令和2年7月豪雨が、大規模災害復興法に基づく「非常災害」に指定されたことを受け、球磨村村長が知事へ下記4村道の災害復旧事業の県の県による代行を要請。要請された4村道は、多くの集落をつなぐ重要路線であり、迅速な復旧が必要であることや球磨村の実施体制等を勘案し、復興を加速化させるため県の権限代行による事業実施を決定。(8月18日告示済)

〔代行対象路線〕

村道 渡大槻線、高沢横井線、横井大槻線、神瀬大岩線 計25km

球磨村村道 災害復旧代行路線

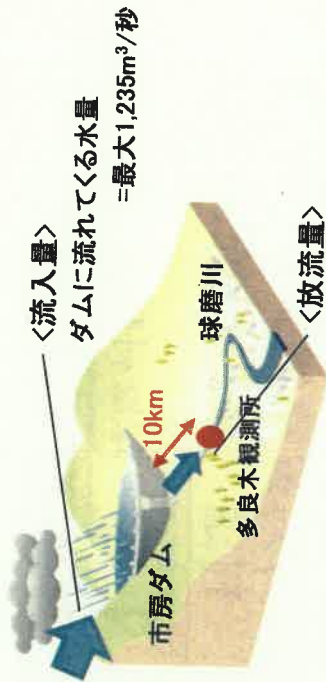


R2.8.17 球磨村村道災害復旧事業
の県代行要請書手交式

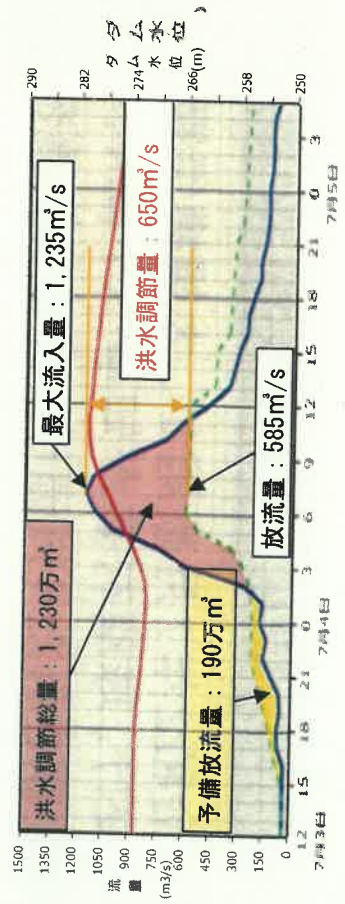
(4) 球磨川水系 市房ダムで洪水調節を実施

- ・ダム上流の湯山雨量観測所において、時間最大雨量71mm（7月4日6時～7時）、降り始めからの総雨量517mmを観測しました。
- ・市房ダムは、7月4日2時5分に洪水調節を開始し、下流の洪水被害を軽減。
- ・市房ダムがなかった場合、多良木観測所付近では、はん濫危険水位を大きく超えていたものと推測。（約90cmの水位低減効果があった。）

ダム操作(洪水調節)により、最大流入時において、**流入量の53%にあたる650m³/秒を貯留し下流河川の水位を低減**



下流の河川に流す水量 = 585m³/秒



(5) 下水道関係の被災状況等

〔人吉市下水道施設〕

- ・処理場、汚水ポンプ場、雨水ポンプ場が浸水し、機能が全部停止。4日から応急復旧着手。
- ・処理施設は、7月7日から塩素消毒。12日から簡易な処理(沈殿+消毒)、8月19日から簡易な生物処理(エア吹込み)を開始。
- ・汚水ポンプ場は、応急復旧を完了。雨水ポンプ場は、国交省の排水ポンプ車5台を配置。

〔球磨川上流流域下水道の支援〕

- ・人吉市汚水中継ポンプ場からの一部汚水受け入れ、放流水の水質検査を実施。
- ・8日から人吉・球磨の10市町村のし尿、仮設トイレのし尿、13日から浄化槽汚泥について、球磨川上流流域下水道で受け入れて処理中。



令和2年8月19日時点

(6) 八代海、有明海沿岸の海岸漂着物

- ・ 八代海沿岸で約4万 m^3 、有明海沿岸で約4千 m^3 合計約4.4万 m^3 に及ぶ大量の流木等が海岸に漂着。
- ・ 海岸関係4課は、熊本県建設業協会や各漁業協同組合等の協力を得て、7月8日から海岸等に漂着した流木等の回収を進め、有明海沿岸については、8月末までに撤去完了。八代海沿岸は9月中旬までに完了予定。

※ 約3.7万 m^3 の海岸漂着物を回収。国は海域の漂流流木等約1.6万 m^3 を回収。(8月31日現在)

建設海岸における流木等の漂着と回収状況

漂着状況



大桜海岸
(上天草市)

回収状況



港湾における流木等の回収と完了状況

回収状況



八代港
(大島泊地)

回収完了状況



(7) 堆積土砂の撤去

- ・市町村が取り組む宅地内の堆積土砂排除事業について、速やかな事業採択に向け、発災直後から基礎調査を県で実施。また、国と連携し、事業制度の周知など技術支援を実施。【12市町村、発災直後の堆積土量:約80万m³(推計)】
- ・市町村が躊躇なく直接排除を行えるよう、県が補助対象外経費を財政支援。【7月専決、C=540百万円(県費)】

- ・特に被害が甚大な球磨村では、県職員による土砂撤去支援チーム(5名体制)を7月21日に設置し、人的・技術的なバックアップを実施。【直接排除開始:8月3日~】

※(土砂排除を直接行う予定市町村)人吉市、球磨村、八代市、芦北町、多良木町、錦町、山江村、津奈木町、天草市、(8/31現在)

◇市町村への財政支援

<イメージ図>



県による支援内容

◇堆積土砂排除事業実施状況



芦北町による宅地内からの「直接排除」(R2.8.11)の状況

(8) 土砂災害における警戒避難対策

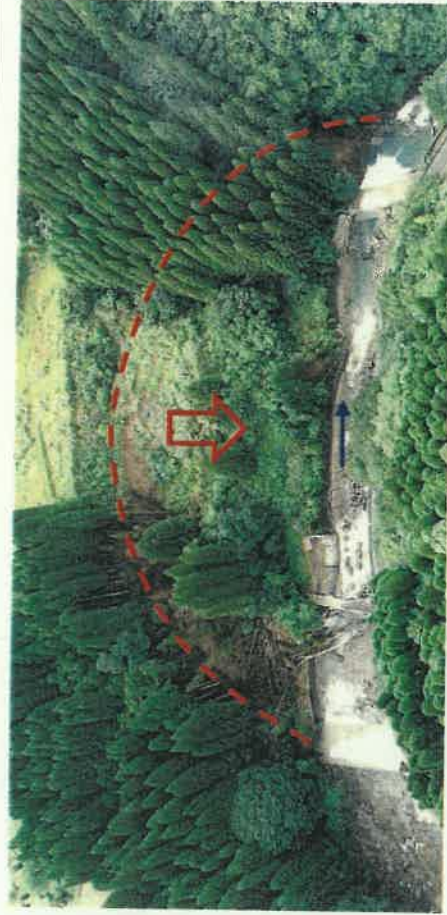
- ・ 人吉市西大塚町において規模の大きな地すべり現象が確認。
- ・ 地域の安全・安心を確保するため、計測機器、警報装置、回転灯を設置。
- ・ 地元への適切な連絡体制の整備に努めている。

7月 9日 地すべり現象を確認

7月13日 計測機器の設置

7月19日 警報装置及び回転灯の設置

7月26日 緊急時の避難体制に関する地元説明会を実施



地元説明会実施



R267

至人吉市



計測機器設置



回転灯設置



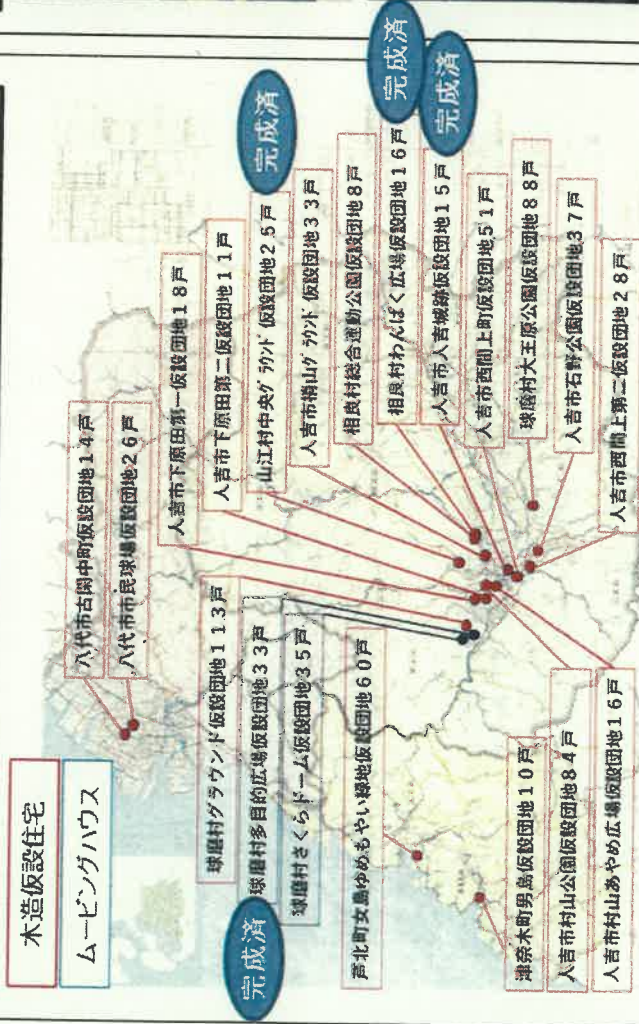
(9) 建設型応急住宅の建設推進

被災された方々の生活の場を確保するため、応急仮設住宅の早期完成に向けて、市町村と連携して全力で取り組んでいる。

〔整備状況〕 7市町村20団地721戸

うち【完成】 4市町村4団地89戸（令和2年8月31日現在）
 （内訳） 八代市（木造40戸）、人吉市（木造293戸）、芦北町（木造60戸）、津奈木町（木造10戸）、相良村（木造24戸）、山江村（木造25戸）、球磨村（ムービングハウス68戸、木造201戸（村外建設88戸を含む））

着手済み仮設団地位置図



現場状況写真



(10) TEC-FORCEの活動

- ・ 7月4日から7月30日の間、延べ6, 100人の隊員が、河川、道路、砂防の被災状況調査や、排水作業、有明海・八代海の漂流物回収作業等を実施。
- ・ 県内に、排水ポンプ車16台、照明車6台、路面清掃車等10台を配備。
- ・ 海洋環境整備船3隻（海輝、海煌、がんりゅう）を配備。



(11) 九州自動車道における対応

- ① 八代IC～人吉IC間における通行料金の無料措置
- ② 坂本PAにおける車両出入口の確保
- ③ 下り線肥後トンネル坑口部における車両出入口の確保
- ④ 山江SAにおける緊急車両の出入口の確保
- ⑤ 人吉ICの混雑に伴う緊急車両の速達性確保

①② 当面 継続

③④ 閉鎖時期を
検討中

⑤ 8月24日無人化
(モニター対応)

(人吉球磨SICへの誘導)

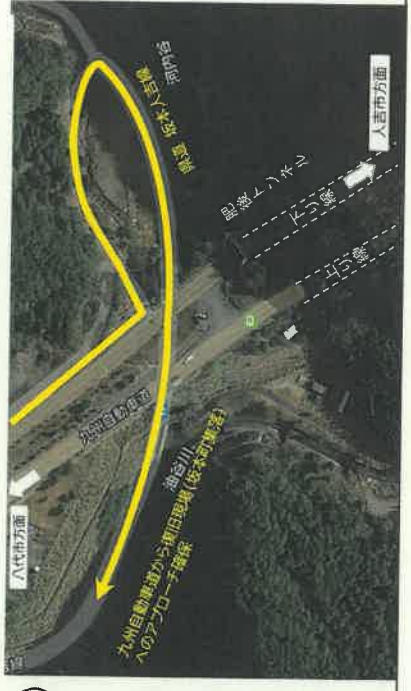
② (坂本PA) 緊急車両・被災者車両・工事車両を対象とした災害支援



④ (山江SA) 緊急車両・工事車両を対象とした災害支援



③ (肥後トンネル) 緊急車両・工事車両を対象とした災害支援



⑤ (人吉球磨SIC) 緊急車両・ボランティア車両を対象とした災害支援



令和2年7月豪雨に係る企業局施設被害状況

企業局総務経営課
R2.8.31現在

事業名		被害状況		復旧状況	
		日付	内容	日付	内容
電気事業	発電総合管理所	7/4	・ NTT基地局の被災により、幸野ダム、市房第二発電所、笠振発電所について発電総合管理所から監視制御不能状態（市房第一発電所については防災無線で制御可能）。	7/7	・ NTT基地局の復旧により、発電総合管理所から監視制御可能となった。
	市房第一発電所	7/4	・ 別棟倉庫で外壁の剥がれ。	7/5	・ シートによる仮養生実施。
	幸野ダム(市房第二発電所)	7/4	・ 市房第二発電所取水口の網場が転覆。 ・ 発電停止。 ・ NTT固定電話不通。	7/7 7/20	・ NTT固定電話復旧。 ・ 転覆した取水口の網場を復旧し、運転再開。
	笠振発電所	7/4	・ 昨年度被災し復旧中の護岸が再被災。 ・ 発電停止。	8/31	・ 運転再開に向けては、護岸など他者施設の復旧も必要であり、発電停止が長期にわたる可能性あり。 関係者と協議しながら、早期の運転再開を目指す。
	緑川第一発電所 緑川第二発電所		・ 被害なし。 ・ リニューアル工事のため発電停止中。		
	緑川第三発電所		・ 被害なし。		
	菊鹿発電所	7/6	・ 取水堰の制御盤が浸水。 ・ 発電停止。	7/9	・ 制御盤の作動を確認し、運転再開。
工水事業	有明工水		・ 被害なし(通常運転)。		
	八代工水		・ 同上		
	苅北工水 (都呂々ダム)		・ 同上		
有料駐車場事業		・ 被害なし(通常営業)。			

担当 企業局総務経営課
総務班 牧本
電話 096-333-2592

【教育庁】令和2年7月豪雨

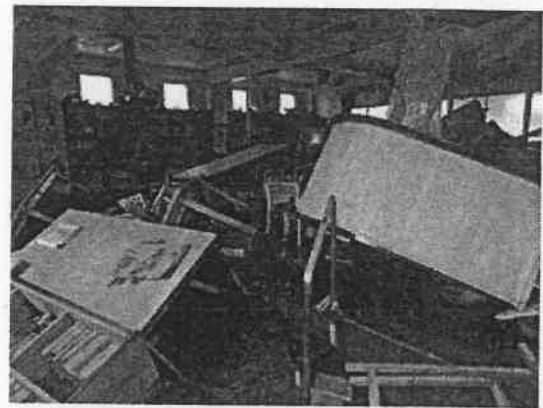
①被害状況

令和2年8月31日(月)時点
(金額:百万円)

施設種別	施設等数	主な被害状況	被害額 (概算)
県立学校	5	・校舎等の床上浸水(芦北高、八代清流高、芦北支援) ・グラウンドへの流木、泥の堆積(球磨中央高)等	1,753
市町村立学校	15	・校舎等の床上浸水(佐敷小、佐敷中、渡小) ・敷地内の法面崩落(大野小、湯浦小、湯浦中、津奈木中、第二中、木上小、上小、山江中)等	1,837
社会教育施設	53	・床上浸水、法面崩落、土砂流入等	216 (被害額調査中の施設あり)
文化財	79	・床上浸水、法面崩落、一部損壊等	1,825 (被害額調査中の施設等あり)
職員住宅	2	・床下浸水、汚泥流入	0.5
計	154		計 5,632



【県立芦北高校(教室床の反り)】



【球磨村立渡小学校(図書館の被害)】



【芦北町立佐敷小学校(床上浸水跡)】



【被災した青井阿蘇神社禊橋(国登録)】

②学校再開等に向けた対応

(1) 学校再開に向けた支援体制

学校名	人員	日数
◆県立学校への支援		
芦北高校	延べ21名	~7/31 ※8/1~事務職員を1名配置
芦北支援学校(佐敷分教室)	延べ17名	~7/31
球磨支援学校	1名	~7/17
◆教育事務所への支援		
芦北教育事務所	2名	~7/31
球磨教育事務所	延べ5名	~7/31
◆市町村教育委員会への支援		
球磨村教育委員会	延べ4名	~8/21
球磨村教育委員会 (一勝地小・球磨中)	2名	~8/7
芦北町教育委員会 (佐敷小・佐敷中)	4名	~8/7
八代市教育委員会 (八竜小・坂本中)	3名	~8/7
人吉市教育委員会 (人吉東小・西瀬小・中原小・第二 中)	4名	~8/7
人吉市教育委員会(西瀬小)	延べ12名 (登下校支援)	~8/25

② 学校再開等に向けた対応

令和2年8月31日時点

(2) 学校支援チームの派遣

- 7/6(月)～8(水)に情報収集を目的とした先遣隊を小・中・県立学校20校に6名派遣
- 7/20(月)、21(火)に心のケアに関する助言を目的とした本隊を小・中・県立学校13校に14名派遣
- 8/5(水)～7(金)及び19(水)～28日(金)に教職員の心のケアを目的とした本隊を小・中学校10校に延べ22名派遣

(3) 学習の遅れへの対応

- 長期休業期間の短縮
- 土曜授業の実施
- ICTの活用
- 週当たり授業時間数(6コマ→7コマ)の増
- 学校行事の精選
- 学習支援ボランティアチームの募集・派遣
- 学校支援訪問の実施

(4) 児童生徒の心のケア

球磨、芦北、八代管内の小・中学校、高校、特別支援学校にスクールカウンセラーを派遣し、災害時の心のケア留意点等について教職員への助言等を行う。小学校23校、中学校17校、高校13校、特別支援学校1校に延べ177人派遣(8月31日までの派遣実績)

(5) 経済的な支援

- ①学用品の給与 : 災害救助法に基づき、教科書等学用品を無償支給
- ②授業料減免制度 : 家計急変世帯(非課税相当)への授業料減免
- ③奨学のための給付金 : 家計急変世帯(非課税相当)への授業料以外の教育費の支給
- ④育英資金 : 緊急貸与及び返還猶予

(6) 通学者等の支援

- ①肥薩おれんじ鉄道、くま川鉄道運休区間における通学支援
肥薩おれんじ鉄道、くま川鉄道の運休区間で鉄道事業者が実施する代替輸送バスの運行経費に対する支援(※7/20～運行)
- ②JR肥薩線運休区間における通学支援
JRの代替バス等の運行が行われない区間について、人吉球磨地区、八代地区の県立学校の保護者団体が行う通学のための臨時タクシーの運行、高速バス利用者の運賃助成に係る経費を支援(※現在準備中)

○被害情報に関すること

【学校施設】

施設課 山下、池田 (096-333-2714)

【社会教育施設】

社会教育課 村山、二子石 (096-333-2697)

体育保健課 浪野、坂本 (096-333-2709)

【文化財】

文化課 宮崎、長谷部 (096-333-2706)

○人的支援に関すること

教育政策課 山田、松田 (096-333-2672)

学校人事課 井手、池田 (096-333-2695)

(うち登下校支援に関すること)

学校安全・安心推進課

里形、淀川 (096-333-2355)

○学校支援チームの派遣に関すること

教育政策課 中嶋、渡邊 (096-333-2699)

○スクールカウンセラーの派遣に関すること

学校安全・安心推進課

木山、坂本 (096-333-2720)

○通学者等の支援に関すること

高校教育課 福島、大谷 (096-333-2719)